西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1000年	9月21日	長保二年	八月十五日	その他：大雨	権記	史料 2-3-P838	霖雨不止
1000年	9月21日	長保二年	八月十五日	その他：大雨	権記一	増補史料大成 4-148	霖雨不止、
1000年	9月22日	長保二年	八月十六日	その他：大雨	権記	日本震災凶饉攷	大水、鴨河溢れ、京極以西の人家を壊る
1000年	9月22日	長保二年	八月十六日	洪水	日本紀略	史料 2-3-P838	洪水
1000年	9月22日	長保二年	八月十六日	洪水：大雨	権記	史料 2-3-P838	夜来大雨鴨河堤絶、河水入洛、京極以西人宅多以流損、就中左相不別庭池、汎溢如海、参入人々束帯之輩…卿相或騎馬或被人負云々、
1000年	9月22日	長保二年	八月十六日	洪水：大雨	権記一	増補史料大成 4-149	夜来大雨、鴨河堤絶、河水入洛、京極以西、人宅多以流損、就中、左相不別庭池汎溢如海、
1000年	9月24日	長保二年	八月十八日	防災：大雨	権記	史料 2-3-P838	諸左府…又依霖雨祈晴、并可被奉赤馬於丹生、貴布祢事、同
1000年	9月25日	長保二年	八月十九日	防災：大雨	権記	史料 2-3-P838	亦奏可祈雨事、仰云、可遣使、亦仰云、賑給逢水損者之例、可令勘申…
1000年	9月25日	長保二年	八月十九日	防災：大雨	権記一	増補史料大成 4-149	亦奏可祈止雨事、仰云、可遣使、亦仰云、賑給逢水損者之例、可令勘申、
1000年	9月29日	長保二年	八月二十三日	防災：大雨	権記	史料 2-3-P839	奉幣帛赤馬於丹生、貴布祢両社、請祈止雨使…
1000年	9月29日	長保二年	八月二十三日	防災：大雨	権記一	増補史料大成 4-151	奉幣帛赤馬於丹生・貴布祢両社、請止雨、…
1000年	12月12日	長保二年	十一月八日	洪水	権記一	増補史料大成 4-175	或云、昨日有防鴨河定云々、
1000年	12月25日	長保二年	十一月二十一日	疫病	日本紀略	史料 2-4-P37	是日、疫死之者旁有其聞、
1000年	12月25日	長保二年	十一月二十一日	疫病	権記一	増補史料大成 4-177	為攘疫災奉幣諸神、仍行［幸於カ］八省、伊勢使発遣之後、車駕遷宮、…
1001年		長保三年		疫病	扶桑略記二七	史料 2-4-P178	春月、疫死甚盛、鎮西・坂東・七道諸国、入京洛疫癘殊甚、
1001年	2月13日	長保三年	一月十二日	疫病	権記一	増補史料大成 4-191	依疫癘事、可有御卜由也〈一昨仰也〉…
1001年	3月12日	長保三年	二月九日	疫病	権記	史料 2-4-P178	近日天下不静、病死之輩遍満京中、
1001年	3月12日	長保三年	二月九日	疫病	権記一	増補史料大成 4-196	近日天下不静、死病之輩遍満京中、只偏可令修攘災事給之比也、
1001年	3月12日	長保三年	二月九日	疫病	権記一	増補史料大成 4-196	抑天下病患有増無減、奉仕御調度等之道々雑工等、皆愁此病、奉行人亦如此、期日已迫…
1001年	3月26日	長保三年	二月二十三日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-4-P309	祈雨奉幣二社、依旱魃也
1001年	4月12日	長保三年	三月十日	疫病	日本紀略	史料 2-4-P319	於大極殿百座仁王講、仍天皇行幸八省院、依疾疫祈也
1001年	4月13日	長保三年	三月十一日	疫病	権記・本要記	史料 2-4-P324	仁和寺内観音院焼亡（権記）、回禄…於真言院修攘疫癘法之間有此事（本要記）
1001年	4月26日	長保三年	三月十八日	疫病	権記	史料 2-4-P328	於大極殿為消除疾病、天下泰平、可転読般若妙典事仰云…
1001年	4月26日	長保三年	三月十八日	疫病	扶桑略記二七	史料 2-4-P329	行幸大極殿、為除疾疫、修大仁王会
1001年	4月30日	長保三年	三月二十八日	疫病	日本紀略	史料 2-4-P333	於大極殿、請千口僧、読寿命経、依天下疾疫也
1001年	4月30日	長保三年	三月二十八日	疫病	権記	史料 2-4-P334	千口僧於大極殿、転読新写寿命経、為攘疫病夭死之怖…自去冬及此春、都鄙疫疾全命者少…
1001年	4月30日	長保三年	三月二十八日	疫病	権記一	増補史料大成 4-206	此日、千口僧於大極殿、転読新写金剛寿命経、為攘疫病夭死之怖畏特定増寿命之誓也、…自去冬、及此春、都鄙疫疾、全命者少越（マヽ）…
1001年	5月9日	長保三年	四月八日	その他	権記	史料 2-4-P768	大雷

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1001年	5 月13日	長保三年	四月十二日	疫病	日本紀略	史料 2-4-P347	於南殿并朱雀門等、有大祓、依攘疾疫也
1001年	5 月21日	長保三年	四月二十日	疫病	権記	史料 2-4-P349	(賀茂祭) 或云､禊日見物之車財百両許、往還之者非幾、依疫癘滋蔓、夭亡之者多、触事催無常之観云々、仍見物計車不可過二百両…
1001年	5 月21日	長保三年	四月二十日	疫病	権記一	増補史料大成 4-208	或云、禊日見物之車財百両許、往還之者非幾、依疫癘滋蔓夭亡之者多、触事催無常之観云々、仍見物計車不可過二百両、…
1001年	5 月24日	長保三年	四月二十三日	疫病	小右記目録	史料 2-4-P178	世間病患［サカン］盛事、
1001年	6 月 9 日	長保三年	五月九日	疫病：防災	日本紀略	史料 2-4-P356	於紫野祭疫神、号御霊会、依天下疾疫也…
1001年	6 月 9 日	長保三年	五月九日	疫病：防災	扶桑略記二七	史料 2-4-P357	京師諸人於紫野行御霊会、道路死骸不知其数、天下男女夭亡過半
1001年	6 月 9 日	長保三年	五月九日	疫病：防災	師光年中行事	史料 2-4-P357	於紫野始有疫癘神御霊会事
1001年	6 月 9 日	長保三年	五月九日	疫病：防災	諸社根源記	史料 2-4-P357	於紫野有疫神御霊会事…
1001年	6 月19日	長保三年	五月十九日	疫病：防災	権記	史料 2-4-P360	諸卿被参会、被定申可攘除疫病之事…
1001年	6 月29日	長保三年	五月二十九日	疫病：防災	日本紀略	史料 2-4-P367	於十二門、有転読大般若経事、依疾疫也
1001年	7 月10日	長保三年	六月十一日	洪水	顕広王記	史料 2-4-P369	依大洪水宿離（宮脱カ）院、式日参宮延引了
1001年	7 月15日	長保三年	六月十六日	洪水	園太暦	史料 2-4-P370	本宮御祭依洪水不参宮、十七日各参拝
1001年	9 月24日	長保三年	八月二十八日	疫病	小野宮年中行事	史料 2-4-P393	牽上野勅旨御馬事、長保三年、依疫死災、給官符停牽御馬…
1001年	9 月24日	長保三年	八月二十八日	疫病	政事要略二三	史料 2-4-P393	依疫死更給符停牽御馬、是延長八年例也、此牧而已也
1001年	12月11日	長保三年	十一月十八日	火災	皇年代略記	日本災異志	大内災
1001年	6，7 月 (6.30-7.28)	長保三年	六月	洪水	大神宮諸雑事記	史料 2-4-P369	祭使宮司等、依洪水難、乍座離宮院不被参宮…
1001年	7，8 月 (7.29-8.27)	長保三年	七月	疫病	日本紀略・百錬抄	日本疾病史	始自去冬、至于今年七月、天下疫死大盛、道路死骸不知其数
1001年	7，8 月 (7.29-8.27)	長保三年	七月	疫病	扶桑略記二七	史料 2-4-P178	七月以後、疾疫漸止
1001年	7，8 月 (7.29-8.27)	長保三年	七月	疫病	百錬抄四	史料 2-4-P178	自去年冬至今年七月、天下疫死太盛、道路置死骸
1002年	7 月25日	長保四年	六月七日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-4-P628	発遣廿一社奉幣使、依天変祈雨事也
1002年	7 月30日	長保四年	六月十二日	その他	権記	史料 2-4-P768	大雷
1002年	8 月 5 日	長保四年	六月十八日	旱魃・渇水：防災	類聚符宣抄三	史料 2-4-P638	左弁官下興福寺 / 応転読仁王般若経、祈請甘雨事 / 右炎旱熾［ ］沢不降、自非帰仏神之冥助…差遣室生山龍穴神社、…
1002年	9 月16日	長保四年	八月一日	防災：その他	日本紀略	史料 2-4-P651	奉幣二社、依祈晴也
1002年	9 月16日	長保四年	八月一日	防災：その他	本朝世紀	史料 2-4-P651	丹生・貴布祢［ ］止雨御祈也
1002年	9 月26日	長保四年	八月十一日	風害：その他	権記	史料 2-4-P768	今夜大風
1002年	9 月26日	長保四年	八月十一日	風害：その他	権記一	増補史料大成 4-267	今夜大風
1002年	11月26日	長保四年	十月十四日	火災	日本紀略・百錬抄・扶桑略記	日本災異志	右兵衛府火
1003年	4 月16日	長保五年	二月二十六日	大雨：その他	権記一	増補史料大成 4-282	依甚雨不参内、
1003年	4 月19日	長保五年	二月二十九日	大雨：その他	権記一	増補史料大成 4-283	終日甚雨、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1003年	5月7日	長保五年	三月二十七日	大雨：その他	権記	史料 2-4-P985	甚雨
1003年	6月27日	長保五年	五月十九日	洪水：その他	扶桑略記	日本震災凶饉攷	大水
1003年	6月27日	長保五年	五月十九日	洪水：その他	日本紀略	史料 2-4-P859	洪水
1003年	6月27日	長保五年	五月十九日	洪水	扶桑略記二七	史料 2-4-P859	有洪水
1003年	6月28日	長保五年	五月二十日	大雨：その他	権記一	増補史料大成 4-288	依大雨不被行仁王会、
1003年	10月2日	長保五年	八月二十八日	大雨：その他	権記一	史料 2-4-P985	雨雷、此夜風
1003年	10月2日	長保五年	八月二十八日	大雨：その他	権記一	増補史料大成 4-294	雨雷、此夜風、
1003年	12月14日	長保五年	十一月十二日	風害：その他	扶桑略記	史料 2-4-P985	大風電
1003年	12月15日	長保五年	十一月十三日	風害：その他	扶桑略記	日本震災凶饉攷	大風雷雨
1003年	12月15日	長保五年	十一月十三日	風害：その他	日本紀略	史料 2-4-P985	大風暴雨雷電
1003年	12月29日	長保五年	十一月二十七日	その他	百錬抄四	史料 2-4-P961	今年穀有年（綱文に是秋年穀物豊饒）
1003年	10，11月 (10.5-11.2)	長保五年	九月	その他	日本紀略	史料 2-4-P961	今秋大有年（綱文に是秋年穀豊饒）
1004年	4月24日	長保六年	三月二十六日	冷害・雪害	権記二	増補史料大成 5-8	申剋以後雨雪…及昏雨脚急、雷電、及亥剋許、雷雨頗止、
1004年	6月3日	寛弘一年	五月七日	大雨：その他	権記	史料 2-5-P69	午後甚雨
1004年	6月24日	長保六年	五月二十八日	大雨：その他	権記	史料 2-5-P219	終日深雨
1004年	6月25日	長保六年	五月二十九日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P234	終日深雨
1004年	6月29日	寛弘一年	六月二日	洪水	御堂関白記	史料 2-5-P79	不停雨、見鴨河新堤所々破、
1004年	6月29日	寛弘一年	六月二日	洪水	御堂関白記上	大日本古記録	不停雨、見鴨河新堤所々破
1004年	7月27日	長保六年	七月二日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	日本の気象史料	祈雨奉幣
1004年	7月27日	寛弘一年	七月二日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-5-P87	祈雨奉幣
1004年	7月31日	長保六年	七月六日	旱魃・渇水	類聚符宣鈔	史料 2-5-P91	左弁官下綱所…右雨沢不降、炎旱累日、耕稼之業已棄、…
1004年	8月2日	寛弘一年	七月八日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-5-P89	於龍穴、請十口僧御読経、依祈雨也
1004年	8月4日	寛弘一年	七月十日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-5-P91	日来不雨下、参内、於庭中有御祈
1004年	8月6日	寛弘一年	七月十二日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-5-P91	於七大寺并十一社御読経、依祈雨也
1004年	8月14日	長保六年	七月二十日	旱魃・渇水：防災	類聚符宣鈔	史料 2-5-P98	左弁官下綱所…右去月以来、［ ］雨不降、炎暑尤熾、仍内外雖致祈祷之勤…
1004年	8月18日	寛弘一年	七月二十四日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	日本の気象史料	奉幣祈雨
1004年	8月18日	長保六年	七月二十四日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-5-P97	臨時奉幣依祈雨也…
1004年	8月18日	寛弘一年	七月二十四日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記上	大日本古記録	（標出：諸社祈雨奉幣）奉幣諸社、
1004年	8月19日	長保六年	七月二十五日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-5-P98	於東大寺大仏殿、以二百口僧、従廿五日祈雨御読経宣旨下
1004年	8月25日	長保六年	八月一日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-5-P101	右府行旱御占軒廊
1004年	8月25日	寛弘一年	八月一日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記上	大日本古記録	（標出：旱魃により軒廊御卜を行う）右府旱行御占軒廊、

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1004年	8 月26日	長保六年	八月二日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-5-P101	軒廊御卜、依旱魃也、今月旱、
1004年	8 月28日	長保六年	八月四日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-5-P101	奉幣丹貴二社、依祈雨也
1004年	8 月28日	長保六年	八月四日	旱魃・渇水：防災	権記	史料 2-5-P101	今日丹生・貴布祢使立、宣命事、金吾被行乞雨也
1004年	8 月30日	寛弘一年	八月六日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記上	大日本古記録	（標出：祈雨ノタメ大極殿ニ仁王経ヲ行ウ）於大極殿、以百口僧有御読経、…
1004年	8 月30日	寛弘一年	八月六日	旱魃・渇水：防災	権記二	増補史料大成 5-14	参八省、為祈雨、屈百僧、於大極殿転読仁王経、
1004年	9 月 9 日	長保六年	八月十六日	旱魃・渇水：防災	権記	史料 2-5-P567	行幸八省臨時祈雨奉幣十一（七）社、又別有遣使宇佐…
1004年	9 月 9 日	寛弘一年	八月十六日	旱魃・渇水：防災	権記二	増補史料大成 5-15	行幸八省、臨時祈雨奉幣十一社、又別有遣使…
1004年	10月15日	寛弘一年	九月二十三日	旱魃・渇水：防災	権記二	増補史料大成 5-18	依祈雨御読経、
1004年	6，7 月 (6.27-7.25)	長保六年	六月	旱魃・渇水	立川寺年代記	日本の気象史料	此年六月八月不雨
1004年	8，9 月 (8.25-9.22)	寛弘一年	八月	旱魃・渇水	日本紀略	日本の気象史料	今月旱
1005年	3 月26日	寛弘二年	二月八日	火災	日本紀略・法成寺摂政記・小右記・権記	日本災異志	大歌所大蔵省西倉災
1005年	4 月 9 日	寛弘二年	二月二十二日	旱魃・渇水	小右記二	大日本古記録	日来暑熱如四月許、世以為恠、
1005年	4 月10日	寛弘二年	二月二十三日	旱魃・渇水	小右記二	大日本古記録	自牛時雨降、…終夜滂沱、農夫愁旱、可謂甘雨、天救人命歟、
1005年	5 月19日	寛弘二年	四月三日	大雨：その他	摂政記	日本震災凶饉攷	大風雷雨
1005年	5 月19日	寛弘二年	四月三日	大雨：その他	日本紀略	史料 2-5-P567	雷電大風
1005年	5 月19日	寛弘二年	四月三日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P567	暴雨大風
1005年	6 月27日	寛弘二年	五月十二日	大雨：その他	小右記	史料 2-5-P434	午後甚雨
1005年	6 月27日	寛弘二年	五月十二日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P435	深雨不見触
1005年	7 月 2 日	寛弘二年	五月十七日	大雨：その他	西宮記二三	史料 2-5-P435	今日甚雨
1005年	7 月 8 日	寛弘二年	五月二十三日	地震	日本紀略	史料 2-5-P437	雷公震大炊寮庁
1005年	7 月 8 日	寛弘二年	五月二十三日	大雨：その他	小右記	史料 2-5-P437	牛終剋許暴雨大雷、就中三箇度極猛、不幾雷共止、
1005年	7 月 8 日	寛弘二年	五月二十三日	風害：大雨	権記	史料 2-5-P437	有雷鳴暴風雨
1005年	7 月 8 日	寛弘二年	五月二十三日	風害：大雨	権記二	増補史料大成 5-31	有雷鳴暴風雨
1005年	9 月17日	寛弘二年	八月五日	防災：大雨	御堂関白記上	大日本古記録	（標出：止雨使）今勘申丹生・貴布祢被奉馬日、
1005年	9 月20日	寛弘二年	八月八日	防災：大雨	日本紀略	史料 2-5-P473	止雨奉幣丹貴二社
1005年	12月11日	寛弘二年	十一月二日	風害：大雨	小右記二	大日本古記録	子剋許雷電殊甚、風雨相交、近代未有如此之事、可謂大恠之、
1005年	12月24日	寛弘二年	十一月十五日	火災	皇年代略記・年代記抄節	日本災異志	夜大内災
1006年	8 月 3 日	寛弘三年	七月一日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P936	深雨
1006年	8 月 5 日	寛弘三年	七月三日	火災	皇年代略記	日本災異志	内侍所火、神鏡焼損
1006年	9 月 2 日	寛弘三年	八月一日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P936	甚雨大也

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1006年	9月23日	寛弘三年	八月二十二日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P685	牛時許大雨下、雷電有声…、
1006年	9月25日	寛弘三年	八月二十四日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P936	通夜雨下
1006年	9月28日	寛弘三年	八月二十七日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P685	可立止雨両使之由
1006年	9月28日	寛弘三年	八月二十七日	大雨：その他	御堂関白記上	大日本古記録	被仰せ左衛門督可立止雨使之由、
1006年	10月 4 日	寛弘三年	九月四日	防災：大雨	日本紀略	史料 2-5-P685	奉幣丹貴二社、依祈（止カ）雨也
1006年	11月 4 日	寛弘三年	十月五日	火災	日本紀略・百錬抄・法成寺摂政記	日本災異志	冷泉院火
1007年	5月17日	寛弘四年	四月二十二日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P881	終日深雨
1007年	6月 1 日	寛弘四年	五月八日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-5-P893	入夜深雨
1007年	8月17日	寛弘四年	六月二十六日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-5-P903	奉幣丹貴二社依旱魃也
1007年	8月24日	寛弘四年	七月三日	旱魃・渇水：防災	権記	史料 2-5-P905	乞雨使立丹生…貴布祢…
1007年	10月18日	寛弘四年	八月十九日	防災：大雨	日本紀略	史料 2-5-P925	奉幣丹貴二社、依止雨也
1008年	5月 3 日	寛弘五年	三月十九日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-6-P296	夕方深雨雷電甚大也
1008年	5月 6 日	寛弘五年	三月二十二日	大雨：その他	日本紀略	史料 2-6-P509	雷電雨氷
1008年	7月13日	寛弘五年	六月二日	疫病	日本紀略	日本疾病史	可停止相撲節之由、官符給諸国、依世間疫疾併物怪也
1008年	7月13日	寛弘五年	六月二日	疫病	日本紀略	史料 2-6-P128	可停止相撲節之由、官符給諸国、依世間疾疫併物怪也
1008年	8月21日	寛弘五年	七月十二日	旱魃・渇水	御堂関白記	史料 2-6-P509	雨下、従去月廿八日不雨下、田頭有悲気云々
1008年	9月12日	寛弘五年	八月四日	大雨：防災	御堂関白記	史料 2-6-P161	丹生貴船使留雨祈、是従去六月朔日々雨下、為農尤作慶、今月猶下、依可有損也
1008年	9月12日	寛弘五年	八月四日	大雨：防災	御堂関白記上	大日本古記録	立丹生・貴船使、留雨祈、是従去六月朔、日々雨下、為農尤作慶、今月猶下、依可有損也、
1008年	9月15日	寛弘五年	八月七日	防災	権記二	増補史料大成 5-102	丹生・貴布祢使立
1008年	9月16日	寛弘五年	八月八日	その他：大雨	日本紀略	史料 2-6-P161	軒廊御卜、依霖雨也
1008年	9月23日	寛弘五年	八月十五日	洪水：その他	小右記二	大日本古記録	日来雨頻、晴日少、諸国愁連雨云々、洛下之人間有飢饉、亦被水害之者往々衆矣云々、秋霜天災可祈祷歟、
1008年	10月21日	寛弘五年	九月十四日	冷害・雪害	日本紀略	史料 2-6-P296	東西山雪降
1008年	9，10月 (9.9-10.7)	寛弘五年	八月	大雨：その他	摂政記	日本震災凶饉攷	霖雨
1009年	7月10日	寛弘六年	六月十日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-6-P776	終日雨、深雨
1009年	8月 5 日	寛弘六年	七月六日	洪水	日本紀略	史料 2-6-P670	大雨洪水
1009年	8月 6 日	寛弘六年	七月七日	大雨：風害	御堂関白記	史料 2-6-P670	従夜部風吹、終日風雨、入夜後深雨大風、
1009年	8月 7 日	寛弘六年	七月八日	洪水	御堂関白記	史料 2-6-P670	天晴午後雨下、京辺水多出、堤所々破損
1009年	9月 3 日	寛弘六年	八月六日	大雨：防災	日本紀略	史料 2-6-P704	奉幣丹貴二社、依止雨也
1009年	9月15日	寛弘六年	八月十八日	大雨：防災	御堂関白記	史料 2-6-P437	丹生貴船使立…日来天晴然者十（日）程依雨下…
1009年	9月15日	寛弘六年	八月十八日	大雨：防災	御堂関白記中	大日本古記録	（標出：止雨奉幣）丹生・貴舟使立…

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1009年	9月20日	寛弘六年	八月二十三日	その他：大雨	日本紀略	史料 2-6-P712	御卜依霖雨也
1009年	10月 3 日	寛弘六年	九月七日	その他：大雨	御堂関白記	史料 2-6-P718	従明日於七大寺可有御読経、〈仁王経〉是可止雨祈也…
1009年	10月 5 日	寛弘六年	九月九日	その他：大雨	御堂関白記	史料 2-6-P718	依霖雨停止節会…
1009年	10月31日	寛弘六年	十月五日	火災	日本紀略・百錬抄	日本災異志	一条院火
1009年	11月 5 日	寛弘六年	十月十日	防災：大雨	日本紀略	史料 2-6-P724	奉幣廿一社、依去七八月間霖雨也
1009年	12月13日	寛弘六年	十一月十八日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-6-P776	丑時許有雷音、又暁後数度、雷電数度、其音太大也、為恐々夜風甚烈、雨猶不止、終日陰雨
1010年	2 月21日	寛弘七年	一月二十九日	疫病	大鏡	日本疾病史	（東宮）うせさせ給へにしぞかし、御歳三十七とぞ承りし、…御シハブキ病にやなぞとぞおぼえけるほどに、おもり給ひければ
1010年	8 月24日	寛弘七年	七月六日	洪水：大雨	日本紀略	日本震災凶饉攷	大雨洪水
1010年	8 月25日	寛弘七年	七月七日	風害：大雨	御堂関白記	日本の気象史料	終日風雨、入夜後深雨大風
1010年	8 月26日	寛弘七年	七月八日	洪水：その他	御堂関白記	日本の気象史料	午後雨下、京辺水多出、堤所々破損
1010年	8 月26日	寛弘七年	七月八日	洪水：その他	御堂関白記中	大日本古記録	午後雨下、京辺水多出、堤所々破損
1010年	10月21日	寛弘七年	九月六日	その他：大雨	御堂関白記中	大日本古記録	従明日、於七大寺可有御読経〈仁王経〉是可止雨祈也、…
1010年	10月24日	寛弘七年	九月九日	その他：大雨	御堂関白記中	大日本古記録	依霖雨、停止節会、
1010年	11月24日	寛弘七年	十月十日	その他：大雨	日本紀略	日本の気象史料	奉幣廿一社、依去八九月霖雨也
1010年	11月24日	寛弘七年	十月十日	その他：大雨	御堂関白記中	大日本古記録	（標出：霖雨により諸社に奉幣す）諸社奉幣
1010年	9，10月 (9.17-10.15)	寛弘七年	八月	その他：大雨	日本紀略	日本震災凶饉攷	霖雨
1011年	5 月 5 日	寛弘八年	三月二十四日	冷害・雪害	神皇正統記	日本の気象史料	四方山白雪
1011年	11月27日	寛弘八年	十月二十四日	洪水：その他	本朝年代記	日本震災凶饉攷	大風雨洪水
1011年	12月 7 日	寛弘八年	十一月四日	火災	日本紀略	史料 2-7-P220	上東門大路南、陽明門大路北、帯刀町東、洞院西大路南、七百余家有災
1011年	12月 7 日	寛弘八年	十一月四日	火災	御堂関白記	史料 2-7-P221	従土御門南、近衛御門北、西東院大路東西焼亡已了
1011年	12月 7 日	寛弘八年	十一月四日	火災	権記	史料 2-7-P221	夜半許上東門南、陽明門北、帯刀町東、西洞院路西〈自鷹司小路北者、伴大路東同〉焼亡七百余家云々、
1011年	12月 7 日	寛弘八年	十一月四日	火災	日本紀略	日本災異志	京都火
1011年	4，5月 (4.12-5.11)	寛弘八年	三月	冷害・雪害	本朝通記	日本の気象史料	畿内之諸山大雪
1012年	7 月 6 日	長和一年	六月九日	洪水：その他	小右記	史料 2-7-P418	暁更雷電甚、牛上雨脚猶降、雨間未剋許参内…暴風大雨、次反陣座雨脚灑入、仍起座徘徊左青［ ］門内、未候、風雨共止、
1012年	7 月 6 日	長和一年	六月九日	大雨：その他	小右記三	大日本古記録	暴雨大雨
1012年	9 月 2 日	長和一年	八月八日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-7-P501	行奉幣事、是祈雨也、従春雨下乏、就中従去月十余日不雨下、天下愁甚盛、御悩間、旱不被立使
1012年	9 月 2 日	長和一年	八月八日	旱魃・渇水	日本紀略	史料 2-7-P500	祈年天陰、未時降雨、入夜停雨、従五月晦日後、今日降、
1012年	9 月 2 日	長和一年	八月八日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記中	大日本古記録	右府大臣、八省院行奉幣事、是祈雨也、従春雨下乏、就中従去月十許日不雨下、天下愁甚盛、御悩間、旱不被立使、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1012年	9月20日	長和一年	八月二十六日	旱魃・渇水	御堂関白記	史料 2-7-P672	依朝天陰、未時降雨、入夜停雨、従五月晦日後、今日降、
1012年	10月11日	長和一年	九月十七日	大雨：その他	小右記	史料 2-7-P537	又雨脚滂沱、往還取煩歟、不穏事也、巳剋許資平言送云、左府自粟田口被退帰、依是甚雨也…
1013年	1月10日	長和二年	十一月三十日	火災	日本紀略	日本災異志	釆女町火
1013年	3月6日	長和二年	一月十六日	火災	皇年代略記	日本災異志	東三条院火
1013年	5月12日	長和二年	三月二十四日	冷害・雪害	日本紀略	日本の気象史料	東西山雪降、京中大寒、去十四日立夏也、人以為怪
1013年	5月12日	長和二年	三月二十四日	冷害・雪害	扶桑略記	日本の気象史料	四山白雪
1013年	5月12日	長和二年	三月二十四日	冷害・雪害	日本紀略	史料 2-7-P770	東西山雪降、京中大寒、去十四日立夏也、人以為怪
1013年	5月12日	長和二年	三月二十四日	冷害・雪害	御堂関白記	史料 2-7-P770	雨降如常、似時雨、雪相加下、北山雪白
1013年	5月12日	長和二年	三月二十四日	冷害・雪害	扶桑略記 二八	史料 2-7-P770	四山白雪
1013年	6月6日	長和二年	四月十九日	大雨：その他	小右記三	大日本古記録	雨脚滂沱之時、中河汎溢、仮橋之事、可用意由、可給宣旨於山城国之事、
1013年	8月11日	長和二年	六月二十六日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-8-P41	暴雨
1013年	9月10日	長和二年	七月二十六日	洪水	小右記三	大日本古記録	相撲近衛県高平入夜参来、月来住越中、参上間、妨洪水遅参上者…
1013年	9月16日	長和二年	八月三日	大雨：その他	小右記三	大日本古記録	（標出：止雨奉幣）承祈晴御幣使事〈丹生・貴布祢〉…
1013年	9月18日	長和二年	八月五日	大雨：その他	小右記三	大日本古記録	（標出：止雨奉幣使発遣）今日被立祈晴之使〈丹生・貴布祢…〉
1013年	9月21日	長和二年	八月八日	地震	小右記	史料 2-7-P913	子剋許大地震、近来未如之
1013年	9月23日	長和二年	八月十日	地震	小右記	史料 2-7-P913	未剋大震
1013年	10月24日	長和二年	九月十一日	大雨：その他	小右記三	大日本古記録	今日雨脚不止、許也無八省行幸歟、…
1014年	1月16日	長和三年	十二月十七日	火災	日本紀略	日本災異志	華山院火
1014年	3月18日	長和三年	二月九日	火災	日本紀略	日本災異志	禁中災
1014年	4月7日	長和三年	二月二十九日	疫病	小右記三	大日本古記録	今年不閑、往々有病患…一昨日奉四角四堺祭事、世間不静之故、
1014年	4月19日	長和三年	三月十二日	火災	日本紀略	日本災異志	内蔵寮掃部寮火
1014年	5月4日	長和三年	三月二十七日	疫病	日本紀略	史料 2-8-P408	天下咳病、又疫癘屡発、死者多矣
1014年	5月26日	長和三年	四月十九日	疫病	小右記	史料 2-8-P408	近日京中死人極多、出置路頭、疫癘方発、宣（京カ）畿外国病死者多云々…
1014年	7月9日	長和三年	六月四日	冷害・雪害	小右記	史料 2-8-P365	日来気冷、就中此両三日温気環為涼風、或著綿衣二三領、夜漏弥涼、不異晩秋、時令相違、依政可知、倩案不可奇歟、盛夏還可極寒之代耳
1014年	7月16日	長和三年	六月十一日	疫病	小右記	史料 2-8-P409	近日疫死者不可計尽、路頭死骸連々不絶、五位已上及十余人、亦病輩多有其聞、自賤及貴歟
1014年	8月1日	長和三年	六月二十七日	疫病	小右記	史料 2-8-P119	今年不閑、往々有病患…一昨日（二十七日）奉四角四堺祭事、世間不静之故
1014年	8月11日	長和三年	七月七日	防災：大雨	小右記目録	史料 2-8-P267	止雨奉幣…
1014年	9月24日	長和三年	八月二十二日	風害：その他	合符	日本震災凶饉攷	大風
1015年	1月5日	長和四年	十一月十七日	火災	皇年代略記	日本災異志	大内災
1015年	2月19日	長和四年	一月二十二日	火災	和漢合符	日本災異志	大内災
1015年	6月10日	長和四年	五月十五日	疫病	日本紀略	日本疾病史	臨時如法仁王会、依天下疾疫也
1015年	6月17日	長和四年	五月二十二日	風害：その他	御堂関白記	日本の気象史料	朝間大風、所破壊、大木顛倒
1015年	6月17日	長和四年	五月二十二日	風害：その他	御堂関白記下	大日本古記録	朝間大風、所（々脱カ）破壊、大木顛倒、午後風止、

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1015年	6月21日	長和四年	五月二十六日	疫病	日本紀略	日本疾病史	詔、大赦天下、依天皇不予并人間疾疫也
1015年	6月21日	長和四年	五月二十六日	疫病	小右記四	大日本古記録	依御悩・疾疫等事、可被行大赦…先々軽犯者被免、或依旱災
1015年	7月 5 日	長和四年	六月十一日	疫病	小右記	史料2-9-P6	近日疫死者不可計尽、路頭死骸連々不絶、五位已上及十余人、亦病輩多有其聞、自賤及貴歟
1015年	7月14日	長和四年	六月二十日	疫病	百錬抄	日本疾病史	京人花園辺建立神殿、祠疫神、依疫神託宣也、今年疫病競起也
1015年	7月14日	長和四年	六月二十日	疫病	日本紀略	史料2-9-P25	依疫神託宣、立神殿奉崇重也
1015年	7月14日	長和四年	六月二十日	疫病	百錬抄四	史料2-9-P25	京人花園辺建立神殿、祠疫神、依疫神託宣也、今年疫病（癘イ）競起也
1015年	7月17日	長和四年	六月二十三日	疫病	小右記四	大日本古記録	（標出：疫癘祈攘ノタメニ重ネテ仁王会）今日仁王会…百座立大極殿、其外、南殿・御殿等、又諸宮神社等耳、近代例也、
1015年	7月19日	長和四年	六月二十五日	疫病	小右記	史料2-9-P25	西京花園寺坤方紙屋河西頭、新卜疫神社、是西洛人夢想云々、或云託宣云々、今日東西京師凡庶挙首捧御幣、具神馬、向社頭云々…
1015年	7月23日	長和四年	六月二十九日	疫病	小右記	史料2-9-P25	花園疫神崇祀之後、病患弥倍云々
1015年	7月27日	長和四年	六月三日	旱魃・渇水	小右記四	大日本古記録	日来雨沢不降、有旱損愁云々、
1015年	8月 4 日	長和四年	六月十一日	旱魃・渇水：防災		史料2-9-P64	祈年穀使事、源中納言奉勅命了者、日来雨沢不降、有旱損愁云々
1015年	9月 5 日	長和四年	七月十四日	疫病	小右記四	大日本古記録	人々云、近日時疫漸以無音、希有悩者、不過三日・五日、得平癒云々、路頭不見死骸云々、
1015年	9月 6 日	長和四年	七月十五日	旱魃・渇水	小右記四	大日本古記録	今日、京中殊不雨、而紙屋河・堀河・東院大路河等、水大盈溢、人［　］不渡云々、疑是河上大雨歟、
1015年	9月30日	長和四年	八月九日	風害：その他	日本紀略	日本震災凶饉攷	大風
1015年	9月30日	長和四年	八月九日	風害：その他	日本紀略	史料2-9-P120	大風、殷富門顛倒、
1015年	9月30日	長和四年	八月九日	風害：その他	扶桑略記二八	史料2-9-P120	大風、殷富門顛倒、
1015年	9月30日	長和四年	八月九日	風害：その他	御堂関白記	史料2-9-P120	従暁風吹已大也
1015年	10月 1 日	長和四年	八月十日	疫病	小右記四	大日本古記録	伝聞、依疫不行宴座、…
1015年	10月 6 日	長和四年	八月十五日	疫病	小右記四	大日本古記録	近日赤痢咳病共以発起、今歳五躯病患無間、最可恐怖々々、
1015年	11月25日	長和四年	十月五日	大雨：その他	御堂関白記	日本の気象史料	午後深雨大風
1016年		長和五年		旱魃・渇水	祈雨日記	続群書類従25下 -P227	旱魃殊甚、抑禅林寺之辺、年来無愁於炎旱、而当年寺辺之下人尽以愁之、因茲、試臨神泉苑、…
1016年	6月25日	長和五年	五月十二日	旱魃・渇水	御堂関白記	史料2-10-P420	従夜部通夜雨降、日来久不雨
1016年	6月26日	長和五年	五月十三日	その他	小右記	史料2-10-P382	世間摂政服葛根、是飢渇相也、飢渇之百姓無食物、掘葛根為食、未聞上臈食葛根
1016年	7月 6 日	長和五年	五月二十三日	大雨：その他	御堂関白記	史料2-11-P79	未時暴雨、雷有声、晴後参内院
1016年	7月11日	長和五年	五月二十八日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料2-10-P420	明日、被立丹生・貴布祢使〈請雨〉使神祇官人…諸国普愁旱魃云々、
1016年	7月12日	長和五年	五月二十九日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料2-10-P420	此日丹生・貴布祢被奉黒馬、以神祇官者為使
1016年	7月12日	長和五年	五月二十九日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料2-10-P420	今日、被立二社請雨幣云々、
1016年	7月12日	長和五年	五月二十九日	旱魃・渇水：防災	左経記	史料2-10-P420	今日、依旱損、被立遣丹生・貴布祢使…

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1016年	7月12日	長和五年	五月二十九日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-10-P420	奉幣丹貴二社、依祈雨也
1016年	7月12日	長和五年	五月二十九日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記 下	大日本古記録	（標出：祈雨奉幣）此日丹生・貴布祢被奉黒馬、以神祇官者為使、
1016年	7月12日	長和五年	五月二十九日	旱魃・渇水：防災	小右記四	大日本古記録	今日被立二社請雨幣云々、
1016年	7月12日	長和五年	五月二十九日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-24	今日、依旱損、被立遣丹生・貴布祢使、…
1016年	7月20日	長和五年	六月八日	疫病	小右記	日本疾病史	諸国旱損殊甚、亦有疫癘之愁…右大臣日来被労痢病、減平之間、従一昨日、身熱悩苦
1016年	7月20日	長和五年	六月八日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-10-P435	日来旱、仍召輔親（大中臣）、令奉仕於神祇官御祈
1016年	7月20日	長和五年	六月八日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-10-P436	資平云、諸国旱損殊甚、亦有疫癘之愁、造宮之期可延廻歟…
1016年	7月20日	長和五年	六月八日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記 下	大日本古記録	日来旱、仍召輔親、令奉仕於神祇官御祈、
1016年	7月20日	長和五年	六月八日	旱魃・渇水：防災	小右記四	大日本古記録	資平云、諸国旱損殊甚、亦有疫癘之愁、造宮之期可延廻歟、
1016年	7月20日	長和五年	六月八日	旱魃・渇水：防災	小右記四	大日本古記録	夜半許、僧都深覚向神泉苑、祈請雨於竜王…令転読請雨経并孔雀経、致懇誠成祈祈祷、
1016年	7月21日	長和五年	六月九日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-10-P435	従朝有雨気、従申時許有風雨、天雲陰気普、如異雨、有電雷、丑時許雨止、月光明晴
1016年	7月21日	長和五年	六月九日	旱魃・渇水：防災	祈雨記	史料 2-10-P439	長和五年旱魃殊甚、抑禅林寺之辺、年来無愁於炎旱、而当年寺辺之下人尽以愁之、因［ ］試臨神泉苑…
1016年	7月21日	長和五年	六月九日	旱魃・渇水	小右記四	大日本古記録	又申旱魃事、命云…従昨日令祈申、今日有陰雲、可有感歟、
1016年	7月21日	長和五年	六月九日	旱魃・渇水：防災	小右記四	大日本古記録	旱魃事天下愁、仍去九日暁向神泉苑、…
1016年	7月21日	長和五年	六月九日	洪水：その他	左経記	増補史料大成 6-25	及未剋、陰雲勿起、雷電有声、暴風頻扇、雨脚如沃、…昨召祭主頼（輔カ）親於神祇官令祈雨、而不幾有効験、可謂神感之至、…
1016年	7月21日	長和五年	六月九日	防災：大雨	東寺王代記	続群書類従 29下 -P41	於神泉苑、和祈雨、大雨下云々、
1016年	7月24日	長和五年	六月十二日	大雨：その他	御堂関白記	史料 2-10-P435	通夜雨下、天下慶尤盛、時々終日雨
1016年	8月9日	長和五年	六月二十八日	疫病	小右記	日本疾病史	大納言病悩更無減者、又呼季寧朝臣、問案内、為赤痢病、去夜二十余箇度
1016年	8月9日	長和五年	六月二十八日	防災：その他	小右記四	大日本古記録	（標出：祈雨奉幣）猶使蔵人被奉遣両社〈丹生・貴布祢〉尤吉事也、
1016年	8月11日	長和五年	六月三十日	防災：その他	小右記四	大日本古記録	請雨両社幣使日〈昨日并来月五日〉来月五日可被立之由、被定訖者、
1016年	8月19日	長和五年	七月八日	火災	日本紀略・百錬抄	日本災異志	京師火
1016年	9月20日	長和五年	八月十一日	風害：その他	御堂関白記	日本の気象史料	従夜雨下、従卯時許大風吹、所々吹損
1016年	9月20日	長和五年	八月十一日	風害：その他	御堂関白記	史料 2-11-P4	従夜雨下、従卯時許大風吹、所々吹損、従午後有晴気…
1016年	9月20日	長和五年	八月十一日	風害：大雨	日本紀略	史料 2-11-P4	今日風雨殊甚、
1016年	11月2日	長和五年	九月二十四日	火災	皇年代略記	日本災異志	枇杷殿火
1016年	7，8月 (7.13-8.11)	長和五年	六月	火災	皇年代略記	日本災異志	法興院火、悉焼燼
1017年	6月5日	寛仁一年	五月三日	防災	日本紀略	人権歴史年表	藤原道長三千人を施行
1017年	6月9日	寛仁一年	五月七日	疫病	御堂関白記	史料 2-11-P177	太（大）内御読経、以百口僧於南殿被修、是天下為停病脳也
1017年	6月9日	寛仁一年	五月七日	疫病	御堂関白記 下	大日本古記録	太（大）内御読経、以百口僧於南殿被修、是天下為停病脳也

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1017年	6月27日	寛仁一年	五月二十五日	疫病	類聚符宣鈔	日本疾病史	令十五大寺、延暦寺、転読仁王般若経、攘除災癘
1017年	6月27日	寛仁一年	五月二十五日	疫病	類聚符宣鈔三	史料 2-11-P250	左弁官下綱所 / 応令十五大寺・延暦寺、転読仁王般若経、攘除災癘事 /…都鄙之間疫癘滋蔓、雖致種々之祈祷、弥聞元々之死傷、欲頼仁王之威神、以助万民之危命…
1017年	6月27日	寛仁一年	五月二十五日	疫病	御堂関白記下	大日本古記録	十五大寺、依時行（疾疫）事、御読経宣旨者、用本寺供云々、
1017年	7月16日	寛仁一年	六月十四日	疫病	日本紀略	日本疾病史	於御殿、以十五口僧、転読仁王経、九箇日、依天下疫癘消除也
1017年	7月16日	寛仁一年	六月十四日	疫病	日本紀略	史料 2-11-P532	於御殿、以十五口僧、転読仁王経、〈九箇日〉依天下疫癘消除也
1017年	7月25日	寛仁一年	六月二十三日	疫病	日本紀略	史料 2-11-P537	公家為除疾疫、書写寿命経…
1017年	8月1日	寛仁一年	七月一日	その他：大雨	左経記	日本の気象史料	卜霖
1017年	8月1日	寛仁一年	七月一日	大雨：その他	左経記	史料 2-12-P1	有召参摂政殿、被仰云、天下有霖雨愁云々、早仰上卿、召神祇官・陰陽寮等、令卜霖雨祟…
1017年	8月1日	寛仁一年	七月一日	その他：大雨	日本紀略	史料 2-12-P2	召神祇官・陰陽寮御卜、依霖雨也
1017年	8月1日	寛仁一年	七月一日	大雨：その他	左経記	増補史料大成 6-30	降雨、有召参摂政殿、被仰云、天下有霖雨愁云々、早仰上卿、召神祇官陰陽寮等、令御卜霖雨祟、…蒙仰帰宅、于時雨脚滂沱、
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水	左経記	人権歴史年表	鴨河氾濫し悲田院の病者三百人が流される院で藤原道長三百人を施行
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水：その他	左経記	日本の気象史料	終日甚雨、従去夕鴨河氾濫、富小路以東已如海云
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水：その他	左経記	史料 2-12-P2	終日甚雨、従去夕鴨河水汎濫、富小路以東已如海云々、伝聞、悲田病者［　］洪水流失云々、
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水：その他	御堂関白記	史料 2-12-P5	通夜深雨、京極辺如海云々、欲詣法興院、々内・前大路水深不詣、参入人々如渡海者、
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水：その他	小右記	史料 2-12-P5	従昨大雨、可謂災歟、年来未見三日二夜甚雨
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水	小右記	史料 2-12-P6	法興院御八講終、依洪水往還不通、仍不参入、
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水	御堂関白記下	大日本古記録	通夜深雨、京極辺如海云々、欲詣法興院、々内・前大路水深不
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水	小右記四	大日本古記録	一条以北堤、只今為水被破、鴨河水俄入来…年来大水、非如今日、天災熟歟〈云々、疫疾、飢餓、洪水災尤可愁〉
1017年	8月2日	寛仁一年	七月二日	洪水	左経記	増補史料大成 6-31	終日甚雨、従去夕、鴨河汎溢、富小路以東已如海云々、伝聞、悲田病者三百余人洪水流失云々、
1017年	8月3日	寛仁一年	七月三日	洪水	小右記	史料 2-12-P5	一条以北堤只今為水被破、鴨河水俄入来、流従廊板敷上、漸及寝屋…京極大路・富小路等如巨海、京極辺宅皆以流損…年来大水非如今日、天災熟歟〈云々、疫疾飢饉洪水災尤可
1017年	8月5日	寛仁一年	七月五日	大雨：防災	小右記	史料 2-12-P12	今日被立止雨之使、於丹生・貴布祢、使侍中云々…
1017年	8月5日	寛仁一年	七月五日	大雨：防災	日本紀略	史料 2-12-P13	奉幣丹生・貴二社、依止雨也
1017年	8月5日	寛仁一年	七月五日	大雨：防災	御堂関白記下	大日本古記録	（標出：止雨奉幣）此日、立丹生・貴布祢、使侍中云々…
1017年	8月5日	寛仁一年	七月五日	防災：その他	小右記四	大日本古記録	今日被立止雨之使、於丹生・貴布祢、…
1017年	8月5日	寛仁一年	七月五日	防災：その他	左経記	増補史料大成 6-27	被立丹生・貴布祢使事、
1017年	8月7日	寛仁一年	七月七日	洪水：その他	小右記	史料 2-12-P6	畿内・外国有水損愁云々、今年有種々災、王化之不及歟…

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1017年	8月7日	寛仁一年	七月七日	洪水：その他	小右記四	大日本古記録	畿内・外国有水損愁云々、今年有種々災、王化之不及歟…
1017年	8月11日	寛仁一年	七月十一日	虫害	小右記	史料 2-12-P68	後日大外記文義云…祈年穀後国々有蝗虫愁、猶過此間可被立御幣使歟
1017年	8月12日	寛仁一年	七月十二日	疫病	小右記	史料 2-12-P56	相撲事頗有不定気色、疫癘未休歟
1017年	8月17日	寛仁一年	七月十七日	疫病：防災	小右記	史料 2-12-P56	相撲停止〈依疫癘事者〉宣旨下了…
1017年	8月17日	寛仁一年	七月十七日	疫病：防災	小右記四	大日本古記録	相撲停止〈依疫癘事者〉宣旨下了、
1017年	8月28日	寛仁一年	七月二十八日	虫害	小右記	史料 2-12-P69	近日、山城丹波蝗虫成災、万人愁苦…
1017年	8月28日	寛仁一年	七月二十八日	虫害	小右記四	大日本古記録	近日、山城・丹波蝗虫成災、万人愁苦、…
1017年	9月1日	寛仁一年	八月三日	虫害	小右記	史料 2-12-P69	蝗虫御祈諸社奉幣使〈発遣来七日〉又可奉転読最勝・仁王経之官符、給五畿七道云々、蝗虫遍満国々摂津・伊勢・近江・越前・播磨云々、又是所聞之国々、災禍旁起、貴賤仰天
1017年	9月1日	寛仁一年	八月三日	虫害	左経記	史料 2-12-P73	被定申廿一社奉幣使〈以来七日可被立也、為除蝗虫災也〉…、蒙仰、七ケ日之間、可令転読仁王・最勝両経之由官符、賜五畿七道諸国、同依虫事也…
1017年	9月1日	寛仁一年	八月三日	虫害	御堂関白記下	大日本古記録	日来有蝗虫喰田所云々、就中丹波国尤有愁者、
1017年	9月1日	寛仁一年	八月三日	虫害	小右記四	大日本古記録	今日…蝗虫御祈諸社奉幣使〈発遣来七日〉、又可奉転読最勝・仁王経之官符、給五畿七道云々、蝗虫遍満国々摂津・伊勢・近江・越前・播磨云々、又是所聞之国々、災禍旁起、貴賤仰天、…
1017年	9月1日	寛仁一年	八月三日	虫害	左経記	増補史料大成 6-27	依蝗虫、可被行廿一社奉幣定事、
1017年	9月1日	寛仁一年	八月三日	虫害	左経記	増補史料大成 6-34	左衛門督蒙仰、於右杖座被定申、廿一社奉幣使〈以来七日可被立也、為件（祈カ）蝗虫災也〉頃之侍従中納言被参入蒙仰、七箇日之間、可令転読仁王・最勝両経之由官符、賜五畿七道諸国、同依虫事也、施供可用正税若不動等者、…
1017年	9月2日	寛仁一年	八月四日	洪水	小右記四	大日本古記録	賀茂社司并掃部寮奏上…社司申御社流損、忽難修固歟、…
1017年	9月3日	寛仁一年	八月五日	虫害	御堂関白記	史料 2-12-P68	深雨、雷有声、虫悉死無愁云々
1017年	9月3日	寛仁一年	八月五日	虫害	御堂関白記下	大日本古記録	依皇（蝗）虫、諸社奉幣
1017年	9月4日	寛仁一年	八月六日	虫害	御堂関白記	史料 2-12-P68	依皇（蝗）虫、諸社奉幣
1017年	9月5日	寛仁一年	八月七日	虫害	左経記	日本凶荒史考	被立廿一社奉幣使云々、為攘虫也…人々語、数千烏近日相集田畝、食失蝗虫云々
1017年	9月5日	寛仁一年	八月七日	虫害	左経記	史料 2-12-P73	被立廿一社奉幣使云々、為攘虫「災カ」也、右大将被奉行之、人々語、数千烏（烏イ）近日相集田畝、食失蝗虫云々…
1017年	9月5日	寛仁一年	八月七日	虫害	左経記	増補史料大成 6-27	依蝗虫、可被行廿一社奉幣［事］、
1017年	9月5日	寛仁一年	八月七日	虫害	左経記	増補史料大成 6-34	未剋被立廿一社奉幣使云々、為攘虫也、右大将被奉行之、人々語、数千烏近日相集田畝、食失蝗虫云々〈是被定奉幣事、并可読経之由官符、由賜諸国以来所喰云々〉
1017年	8，9月 (8.30-9.28)	寛仁一年	八月	虫害	日本紀略	日本凶荒史考	是月也、山城近江丹波等国、蝗虫喰損田畝生苗
1017年	8，9月 (8.30-9.28)	寛仁一年	八月	虫害	小右記四	大日本古記録	丹後・但馬・丹波、蝗虫伯耆、就中丹波国山野田畠如赤云々、已及三ヶ郡云々、

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1017年	8, 9 月 (8.30-9.28)	寛仁一年	八月	虫害	小右記	日本凶荒史考	蝗虫遍満到攝津国者、是亦所聞及、諸国一円天変歟、時幣非理、災使得所歟、此虫在京中草、又在余家草、食草菜、虫体似蚕
1018年		寛仁二年		旱魃・渇水：防災	秘密宗要文	史料 2-13-P306	炎旱渉旬、苗稼炬種、因之…始天台・南京、処々有霊諸神社奉幣祈雨
1018年	3 月 4 日	寛仁二年	二月八日	冷害・雪害	御堂関白記下	大日本古記録	去月従十日許、連々雪降、風又烈、
1018年	3 月 8 日	寛仁二年	二月十二日	冷害・雪害	左経記	増補史料大成 6-63	時々降雪、参大殿、自去年以後、連日雪下、宿雪多積、寒気無障、屋妻等垂氷、毎夜一二尺、為希有記之、
1018年	6 月15日	寛仁二年	四月二十三日	冷害・雪害：風害	日本紀略	日本の気象史料	大風雨氷、又雹散如石
1018年	6 月15日	寛仁二年	四月二十三日	冷害・雪害：風害	大日本史	日本の気象史料	大風雨雹
1018年	7 月12日	寛仁二年	五月二十一日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P304	依旱魃可被行七大寺・延暦寺・龍穴御読経之事…自来廿四日可被行…
1018年	7 月12日	寛仁二年	五月二十一日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-13-P305	去月立間（以後イ）雨一両（度イ）降後久不降、仍神祇（官イ）御祈并七大寺御読経・龍穴御読経等宣旨下云々
1018年	7 月12日	寛仁二年	五月二十一日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-13-P305	於所々有甘雨御読経定事、
1018年	7 月12日	寛仁二年	五月二十一日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記下	大日本古記録	去月立間、雨一両降後久不降、仍神祇御祈并七大寺御読経、龍穴御読経等宣旨下云々、
1018年	7 月12日	寛仁二年	五月二十一日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-68	今朝左中弁承仰、為祈甘雨於七大寺并延暦寺龍穴社等、可修御読経之由…
1018年	7 月14日	寛仁二年	五月二十三日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	(標出:祈雨奉幣)今日於陣外被立丹生・貴布祢史（使）…
1018年	7 月15日	寛仁二年	五月二十四日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-13-P305	奉幣丹貴二社、依祈雨也
1018年	7 月15日	寛仁二年	五月二十四日	旱魃・渇水：防災	園太暦	史料 2-13-P306	丹生・貴布祢社奉幣…
1018年	7 月17日	寛仁二年	五月二十六日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P304	一昨日被立祈雨使、又於所々被行御読経、天災カ強、御祈祷無験歟
1018年	7 月17日	寛仁二年	五月二十六日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	一昨日被立祈雨使、又於所々被行御読経、天災カ強、御祈祷無験歟
1018年	7 月19日	寛仁二年	五月二十八日	旱魃・渇水	小右記	史料 2-13-P304	伊勢守兼資平云、明日罷下者、又云、只今無旱魃愁、六七八日降雨、就中八日洪水、苗諸少流、
1018年	7 月21日	寛仁二年	五月三十日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P309	今日重被発遣丹生・貴布祢使云々、雨沢不降、多渉旬日
1018年	7 月21日	寛仁二年	五月三十日	旱魃・渇水：防災	左経記	史料 2-13-P310	今朝為祈雨、於左衛門陣前、進被奉黒馬二疋、於丹生・貴布祢両社〈各一疋…〉
1018年	7 月21日	寛仁二年	五月三十日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-13-P310	丹貴奉幣〈各馬一疋〉
1018年	7 月21日	寛仁二年	五月三十日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	今日重被発遣丹生貴布祢使云々、雨沢不降、多渉旬日、
1018年	7 月21日	寛仁二年	五月三十日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-68	今朝為祈雨、於左衛門陣前、進被奉黒馬二疋於丹生・貴布祢両社、…
1018年	7 月22日	寛仁二年	六月一日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	来三日於大極殿以百口僧三ヶ日可被転読仁王経、為祈雨、又従彼日於神泉苑可行請雨経法之事、…
1018年	7 月22日	寛仁二年	六月一日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25 下 -P228	宣旨、以仁海、於神泉苑、令勤修祈雨法者、…十三、四、五日大雨、十六日以後旱、
1018年	7 月24日	寛仁二年	六月三日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P313	来三日於大極殿以百口僧三ヶ日可被転読仁王経、為祈雨
1018年	7 月24日	寛仁二年	六月三日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-13-P318	軒廊御卜、令卜申炎旱事、今日於大極殿請百口僧、読仁王経、依祈雨
1018年	7 月24日	寛仁二年	六月三日	旱魃・渇水：防災	北院御室日次記一	史料 2-13-P318	為祈雨、以百口僧、三箇日、於大極殿被転読仁王般若経
1018年	7 月24日	寛仁二年	六月三日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P320	従明日於神泉苑以阿闍梨仁海被行請雨経法

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1018年	7月24日	寛仁二年	六月三日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記下	大日本古記録	（標出：祈雨ノタメ）八省被修百口仁王経御読経、…
1018年	7月24日	寛仁二年	六月三日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-68	始自今日三箇日、請百口僧於大極殿、可被行仁王経、仍早旦参八省、…次上卿召余仰云、依祈雨被行之由、…
1018年	7月25日	寛仁二年	六月四日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-13-P320	左右獄暫犯廿一被免、是依旱也、又今夜初請雨経法…
1018年	7月25日	寛仁二年	六月四日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記下	大日本古記録	左右獄暫犯廿一被免、是依旱也、
1018年	7月25日	寛仁二年	六月四日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記下	大日本古記録	今夜初請雨経法…
1018年	7月25日	寛仁二年	六月四日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	『諸国司等愁旱魃事』宰相来云、今朝参大殿、深被嘆旱災事、在々国々司等云、今年不可済公私事…
1018年	7月25日	寛仁二年	六月四日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	阿闍梨仁海行請雨経法、吉平朝臣奉仕五龍祭、皆於神泉苑従今日行之、
1018年	7月25日	寛仁二年	六月四日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-68	始自今、於神泉苑、七箇日被修請雨経法、為祈雨也、…又被免未断囚人等云々〈是皆依旱魃也〉
1018年	7月25日	寛仁二年	六月四日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29下 -P41	於神泉、請雨経法、第六日雨、
1018年	7月26日	寛仁二年	六月五日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P321	昨日従是災原免左右獄軽犯者云々
1018年	7月26日	寛仁二年	六月五日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-69	来八日率三十口僧等、於大極殿、三箇日之間読経、可祈雨事、
1018年	7月29日	寛仁二年	六月八日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P314	未時（大極殿）御読経結願、此間雨脚尤盛、諸卿感歎
1018年	7月29日	寛仁二年	六月八日	洪水：その他	左経記	史料 2-13-P317	今晩陰雲満天、暴風頻扇、依御読経結願、早旦参八省、牛刻有仰打鐘、此間雨脚滂沱、会集道俗無不随喜…
1018年	7月29日	寛仁二年	六月八日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	神泉御修法間、甘雨快降、
1018年	7月29日	寛仁二年	六月八日	風害：その他	左経記	増補史料大成 6-69	今晩陰雲満天、暴風頻扇、依御読経結願、早旦参八省、牛刻有仰打鐘、次諸僧入堂、此間雨脚滂沱、会集道俗無不随喜、…及晩甚雨〈件御読経、僧綱等相謀、為祈雨所詣也、始自今日二箇日、可読仁王経也、山三百口、奈良百余口、相分入堂、東山、西奈良〉
1018年	8月1日	寛仁二年	六月十一日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記下	大日本古記録	定祈雨奉幣使云々、
1018年	8月1日	寛仁二年	六月十一日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	神泉苑御修法今日可結願、而依無雨気今二箇日被延行云、
1018年	8月1日	寛仁二年	六月十一日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-69	神泉苑御修法二箇日〈本儀七箇日〉被延行云々、
1018年	8月3日	寛仁二年	六月十三日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記	史料 2-13-P320	従未時雨降、仁海請雨経御修善結願、尤有感応、
1018年	8月3日	寛仁二年	六月十三日	旱魃・渇水：防災	左経記	史料 2-13-P323	神泉苑御修法結願、午後陰雲勿起、雨脚微々降、入夜如沃、終宵不休…誰人不随喜哉
1018年	8月3日	寛仁二年	六月十三日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	今日神泉御修法結願、似有験、従申剋許雨脚降、
1018年	8月3日	寛仁二年	六月十三日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-69	神泉苑御修法結願、午後陰雲勿起、雨脚微微降、入夜如沃、終宵不休、御修法霊験於是掲焉也、誰人不随喜哉、
1018年	8月4日	寛仁二年	六月十四日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P326	被立諸社奉幣使〈祈雨事云々〉
1018年	8月4日	寛仁二年	六月十四日	旱魃・渇水：防災	左経記	史料 2-13-P327	依炎旱被立廿一社幣使云々
1018年	8月4日	寛仁二年	六月十四日	旱魃・渇水：防災	御堂関白記下	大日本古記録	此日諸社（祈雨）奉幣、丹生・公舟（貴布祢）…
1018年	8月4日	寛仁二年	六月十四日	旱魃・渇水	左経記	増補史料大成 6-70	降雨終日不休、
1018年	8月6日	寛仁二年	六月十六日	旱魃・渇水	祈雨日記	史料 2-13-P324	同十三日結願、十三・四・五日大雨、十六日以後旱

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1018年	8 月16日	寛仁二年	六月二十六日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	（標出：京中の者の愁苦甚し、田の用水を第内に導く）日来、東西南北曳石之愁京内取煩、愁苦無極、又止養田之水、強［ ］入家中、嗟呼々々、不念稲苗死歟、…
1018年	8 月17日	寛仁二年	六月二十七日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-13-P337	宣旨文云、依旱魃天変、所修件会也
1018年	8 月17日	寛仁二年	六月二十七日	旱魃・渇水：防災	小右記五	大日本古記録	今日於大極殿立百高座被行仁王会…、宣旨文云、依旱魃・天変所修件会也…
1018年	8 月19日	寛仁二年	六月二十九日	風害：その他	小右記	史料 2-13-P350	牛終許暴雨雷電々々殊甚…雷震裂宣陽門柱、又放式曹司内々（之カ）牛二頭被震者…
1018年	8 月19日	寛仁二年	六月二十九日	大雨：その他	左経記	史料 2-13-P351	牛剋雷雨殊甚、左衛門陣門坤角柱雷落懸、柱所々破損、又式御御曹司雷落、牛二頭被蹴殺…
1018年	8 月19日	寛仁二年	六月二十九日	大雨：その他	左経記	増補史料大成 6-70	牛刻雷雨殊甚、左衛門陣門坤角柱雷落懸、柱所々破損、又式御曹司雷落、牛二頭被蹴殺、又前坊西門内口落懸、木皆破損、又按察亜相御家落、又右近馬場落云々、
1018年	8 月20日	寛仁二年	七月一日	大雨：その他	日本紀略	史料 2-13-P357	朔比以来、陰雲久凝、暴雨頻降
1018年	9 月 5 日	寛仁二年	七月十七日	その他	御堂関白記	史料 2-13-P360	此日被定相撲楽有無、諸卿等申依旱損［不］可有由、仍只召仰了
1018年	9 月 7 日	寛仁二年	七月十九日	防災：その他	日本紀略	史料 2-13-P357	奉幣丹・貴二社、依祈晴也…
1018年	9 月 7 日	寛仁二年	七月十九日	防災：その他	小記目録	史料 2-13-P357	被立（止脱カ）雨奉幣事、使蔵人
1018年	3，4 月 (3.26-4.24)	寛仁二年	三月	冷害・雪害	御堂関白記	史料 2-13-P306	若是二月間寒気盛、依氷雪烈歟、此二月三月間、牛馬多以斃、京并外国如此云々、是又依天寒云々、
1019年	4 月 7 日	寛仁三年	二月二十三日	風害：その他	御堂関白記	日本の気象史料	牛時風吹日華門倒
1019年	4 月30日	寛仁三年	三月十七日	火災	日本紀略・小右記	日本災異志	穀倉院火
1019年	6 月23日	寛仁三年	五月十二日	火災	小右記	日本災異志	中務省監物局火
1019年	6 月27日	寛仁三年	五月十六日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-15-P257	奉幣廿一社、依祈年穀并祈雨也
1019年	7 月 1 日	寛仁三年	五月二十日	旱魃・渇水	小右記五	大日本古記録	咒願趣者、令申可被仰検校上之由〈其後問案内、云、有可仰之命、問其趣、云、有旱魃事而已者、示可有異国凶賊事之由〉…
1019年	7 月 5 日	寛仁三年	五月二十四日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-15-P258	奉幣丹貴二社、依祈雨也…
1019年	7 月 7 日	寛仁三年	五月二十六日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-15-P265	仁王会、依祈雨也、
1019年	11月 5 日	寛仁三年	九月三十日	風害：大雨	左経記	増補史料大成 6-80	自夜半風雨殊甚、
1020年		寛仁四年		疫病	百錬抄	史料 2-14-P282	今夜疱瘡流行天下煩之
1020年		寛仁四年		疫病	栄花物語十六	史料 2-14-P282	ことしは、もかさといふものおこるへしとて、つくしのかたよりは、ふるとしよりみなやみけりなと、きこゆれは…かくてこのもかさ京にきぬれは、いみしうやむ人々おほかり…
1020年		寛仁四年		疫病	諸道勘文	史料 2-14-P284	自春至夏、疱瘡殊甚
1020年	1 月10日	寛仁四年	十二月十九日	疫病	左経記	増補史料大成 6-101	依疫癘、於大極殿被行仁王会事、可禁殺生事、可免軽犯者事、
1020年	2 月15日	寛仁四年	十二月十五日	疫病	左経記	増補史料大成 6-101	依疫癘有御読経定事、
1020年	2 月15日	寛仁四年	十二月二十五日	疫病	小右記五	大日本古記録	今日大極殿仁王経御読経始〈三ヶ日〉為攘疫癘殊所被修也、
1020年	2 月15日	寛仁四年	十二月二十五日	疫病	左経記	増補史料大成 6-101	依疫癘、於八省有仁王経御読経事、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1020年	2月15日	寛仁四年	十二月二十五日	疫病	左経記	増補史料大成 6-113	始自今日、為除疫病、請百口僧、三箇日被転読仁王経…
1020年	2月19日	寛仁四年	十二月二十九日	その他	左経記	増補史料大成 6-114	南蛮賊徒到薩摩国、虜掠人民等之由也、
1020年	4月4日	寛仁四年	三月三日	疫病	左経記	史料 2-14-P282	自近曽以来、上下之道俗男女年七（廿カ）八以上者多病悩云々、称裳瘡云々、…下人等依此病間々死去云々、
1020年	4月16日	寛仁四年	三月十五日	疫病	小記目録	史料 2-14-P283	疱（瘡脱カ）疫年々事
1020年	5月 (5.2-5.30)	寛仁四年	四月	疫病	大日本史	日本震災凶饉攷	疱瘡流行四月殊に甚し
1020年	5月 (5.2-5.30)	寛仁四年	四月	疫病	日本紀略	史料 2-14-P282	今年自春患疱瘡、四月殊甚
1020年	5月22日	寛仁四年	四月二十一日	疫病	左経記	増補史料大成 6-91	今日近曽以来、上下之道俗男女、年七八已下者、多病悩、称裳瘡云々、或間々有者悩云々、左大弁五男〈童〉今朝死去云々、下人等依此病間々死去云々、
1020年	5月22日	寛仁四年	四月二十一日	疫病	左経記	史料 2-14-P293	依御悩、始自明日五ケ日、於御所、請十五口僧、可有大般若不断御読経云々、
1020年	5月23日	寛仁四年	四月二十二日	疫病	日本紀略	日本疾病史	此春、人民患疱瘡、…詔大赦天下、又免調庸徭役、依疱瘡疾疫
1020年	5月23日	寛仁四年	四月二十二日	疫病	日本紀略	史料 2-14-P295	詔大赦天下、大辟以下罪無軽重（脱アルカ）常赦所不免者不赦、又免調庸徭役、依疱瘡疾疫事也
1020年	5月23日	寛仁四年	四月二十二日	疫病	類聚符宣鈔三	史料 2-14-P296	…又復天下百姓当年半徭、疾病者長吏…特加優恤、令得安存…
1020年	5月23日	寛仁四年	四月二十二日	疫病	左経記	増補史料大成 6-93	寛仁三年以往調庸未進、在民身者、咸従原免、又復天下百姓当年半徭、疾病者、長吏躬親周視、特加優恤、令得安存云々、是皆依御悩并疱瘡也、
1020年	5月27日	寛仁四年	四月二十六日	疫病	左経記	史料 2-14-P294	伝聞、赦免詔出之後、未被仰可免囚人等之由、仍獄囚等之多愁嘆云々、
1020年	6月10日	寛仁四年	五月十一日	風害：大雨	左経記	増補史料大成 6-94	降雨…被定坊河事〈侍従宰相執筆〉近江・丹波・大和・山城・河内・摂津・和泉等之国々、可終固也、量損破多少年国々堪否、可被定宛云々、
1020年	6月19日	寛仁四年	五月二十日	疫病	左経記	史料 2-14-P304	依有病者不他行、可停止相撲節之由、官符一通〈東海道料〉官使部持来、仍書［ ］移不留守所（近江）、是為送伊賀也
1020年	6月23日	寛仁四年	五月二十四日	その他	左経記	増補史料大成 6-95	伝聞、四条大納言前日於左杖、被定可防河之国々、即以奏聞、後日仰云、近江・丹波等所充、甚以過差、和泉所充頗減少、両所充以核十余丈、可加和泉者、蔵人弁以此由、申四条大納言、即於里第、被前日定文、令弁改書云々、
1020年	7月20日	寛仁四年	六月二十一日	疫病	左経記	増補史料大成 6-98	入道殿自明日可被講十一面経云々、是為除天下疫癘也、
1020年	7月21日	寛仁四年	六月二十二日	疫病	左経記	史料 2-14-P345	始自今日、於大極殿、請六十口僧、被転読大般若経、是為消除疫癘也
1020年	7月21日	寛仁四年	六月二十二日	疫病	小記目録九	史料 2-14-P346	大極殿大般若御読経事〈疫癘祈〉
1020年	7月21日	寛仁四年	六月二十二日	疫病	左経記	増補史料大成 6-98	始自今日、於大極殿、請六十口僧、被転読大般若経、是為消除疫癘也、…
1020年	7月22日	寛仁四年	六月二十三日	疫病	左経記	増補史料大成 6-99	又自昨、於無量寿院、被講十一面経、為除疫癘也云々、
1020年	8月15日	寛仁四年	七月十八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-100	［丹生脱カ］貴布祢奉幣定事、
1020年	8月15日	寛仁四年	七月十八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-101	召陰陽寮、為祈雨、可被立丹生・貴布祢使日時、可勘申、勘申十九日・二十二日…
1020年	8月16日	寛仁四年	七月十九日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-14-P422	奉幣丹貴二社、使殿上六位（祈雨奉幣使）
1020年	8月19日	寛仁四年	七月二十二日	風害：その他	大日本史	日本震災凶饉攷	大風、宮殿多く倒れる

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1020年	8 月19日	寛仁四年	七月二十二日	疫病	左経記	史料 2-14-P425	入道殿（藤原道長）於無量寿院…一日一時講仁王経、…是為消除疫病…
1020年	8 月19日	寛仁四年	七月二十二日	疫病	左経記	増補史料大成 6-100	依疫癘、於御堂被行百座仁王講事、
1020年	8 月19日	寛仁四年	七月二十二日	疫病	左経記	増補史料大成 6-102	一日一時講仁王経〈仏経所被図写〉是為消除疫病、去月所被企、而依事障延及于今也、及晩事了、…種々御祈甚以多々也、
1020年	8 月23日	寛仁四年	七月二十六日	防災	左経記	増補史料大成 6-102	種々御祈甚以多々也、
1020年	8 月30日	寛仁四年	八月三日	防災	左経記	増補史料大成 6-103	以牛剋始防河事官史〈忠信〉率史生以下臨其所、分宛国々、立験札云々、近江別当、川合社西・賀茂下社以南、堤百七十丈可築之、頃河口堤六十丈可築、同河百二十丈可［ ］
1020年	9 月 3 日	寛仁四年	八月七日	防災	左経記	増補史料大成 6-100	二十一社奉幣
1020年	9 月 5 日	寛仁四年	八月九日	疫病	左経記	増補史料大成 6-100	去四月疱瘡、詔書覆奏事、
1020年	9 月 7 日	寛仁四年	八月十一日	疫病	左経記	増補史料大成 6-100	［ ］依疱瘡無音楽、
1020年	9 月18日	寛仁四年	八月二十二日	風害：その他	大日本史	日本震災凶饉攷	又大風雨
1020年	4，5 月 (4.2-5.1)	寛仁四年	三月	疫病	日本紀略	史料 2-14-P282	此春人民患疱瘡
1021年		寛仁五年		旱魃・渇水	一代要記	日本の気象史料	今年大飢饉大旱魃
1021年	3 月20日	寛仁五年	一月二十八日	疫病	日本紀略	日本疾病史	臨時仁王会、為攘疾病也
1021年	4 月 4 日	治安一年	二月十四日	疫病	小右記六	大日本古記録	（標出：内裏触穢により疫癘祈祷の奉幣使を陣外より立てんとす）内裏有五躰不具穢、明日於陣外可被立奉幣使云々、
1021年	4 月11日	治安一年	二月二十一日	疫病	小右記六	大日本古記録	伝関白命云、天下疫癘方発、死亡者衆、何為、仰先年疫癘時、於大極殿以千口僧転読寿命経、已有其験、明日以後御衰日、又重複日、奉幣使発遣日等也、…
1021年	4 月15日	寛仁五年	二月二十五日	疫病	日本紀略	日本疾病史	依天下疫疾、奉幣二十一社
1021年	4 月27日	寛仁五年	三月七日	疫病	日本紀略	日本疾病史	於大極殿転読寿命経、依天下疾疫也
1021年	5 月25日	治安一年	四月五日	火災	日本紀略	日本災異志	高松殿火
1021年	6 月 9 日	治安一年	四月二十日	疫病	類聚符宣鈔	史料 2-17-P3	左弁官下綱所 / 応分頭詣諸社講演仁王般若経事 /（十六社略）…右、去冬以来、疫疾滋起、夭亡之者多有其聞、仍種々祈祷…一天之病患未除矣…
1021年	6 月12日	寛仁五年	四月二十三日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	日本疾病史	奉幣廿一社、依祈雨并消疾疫也
1021年	6 月12日	治安一年	四月二十三日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-17-P1	奉幣廿一社、依祈雨并消疾疫難也
1021年	6 月15日	治安一年	四月二十六日	疫病	日本紀略	史料 2-17-P2	自今日三箇日、於石清水以下十六社、転読仁王経、依除疾疫也
1021年	8 月 3 日	治安一年	六月十六日	疫病	左経記	史料 2-17-P75	参八省、為疫被立廿一社奉幣使…
1021年	8 月 3 日	治安一年	六月十六日	疫病	日本紀略	史料 2-17-P75	奉幣廿一社、依攘疾疫之難也
1021年	8 月 3 日	治安一年	六月十六日	疫病	左経記	増補史料大成 6-116	参八省、為疫被立廿一社奉幣使、
1021年	8 月14日	寛仁五年	六月二十七日	疫病	日本紀略	日本疾病史	従去春、至此夏、疾疫、死者甚多
1021年	8 月26日	治安一年	七月十日	疫病	日本紀略	日本疾病史	臨時仁王会、為消疾疫也
1021年	8 月26日	寛仁五年	七月十日	疫病	日本紀略	史料 2-17-P83	於大極殿臨時仁王経、為消疾疫也
1021年	9 月29日	寛仁五年	八月四日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	日本凶荒史考	奉幣丹貴二社、依祈雨也
1021年	10月18日	寛仁五年	九月四日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	日本の気象史料	奉幣祈雨

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1021年	10月18日	治安一年	九月四日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-17-P255	奉幣丹貴二社、依祈雨也
1021年	5，6月 (5.21-6.18)	治安一年	四月	疫病	今昔物語十七	史料 2-21-P272	治安三（元）年ト云フ年ノ四月ノ比、京中及ヒ天下ニ疫癘盛リニ発テ、病ニ死ヌル輩多カリ、…此ニ依テ、上中下ノ人、空ヲ仰テ歎キ合ヘル事無限シ…
1022年	5月27日	治安二年	四月十八日	洪水：その他	小右記	史料 2-18-P64	去夜大雨、水多入京中、人々宅々被流損、殊不聞事也、
1022年	5月27日	治安二年	四月十八日	洪水：その他	小右記六	大日本古記録	去夜大雨、水多入京中、人々宅々被流損、殊不聞事也、
1022年	6月24日	治安二年	五月十七日	洪水：その他	小右記	史料 2-18-P64	時々大雨、入夜弥倍、有水害歟者、今年頻有水損也、
1022年	6月24日	治安二年	五月十七日	洪水：その他	小右記六	大日本古記録	時々大雨、入夜弥倍、有水害歟者、今年頻有水損也、年号者、治立（安）治有三水之故云々、
1022年	8月16日	治安二年	七月十日	防災：その他	小記目録	史料 2-18-P107	丹生貴布祢社可被載止雨事
1022年	8月17日	治安二年	七月十一日	大雨：その他	左経記	史料 2-18-P106	天陰、甚雨雷電
1022年	9月20日	治安二年	八月十六日	大雨	左経記	史料 2-18-P224	天陰、終日降雨
1022年	9月24日	治安二年	八月二十日	その他：大雨	小記目録	史料 2-18-P311	霖雨事
1023年	5月18日	治安三年	四月二十日	疫病	小右記六	大日本古記録	所被悩躰時行、亦赤斑瘡所出、老人之故、赤斑瘡云々、尤可怖畏事也、
1023年	6月8日	治安三年	五月十二日	旱魃・渇水	小右記	史料 2-19-P165	雨沢不降、耕作憂旱云々、若猶経日、可及巨害
1023年	6月8日	治安三年	五月十二日	旱魃・渇水	小右記六	大日本古記録	雨沢不降、耕作憂旱云々、若猶経日、可及巨害、
1023年	7月30日	治安三年	七月四日	大雨：地震	小右記	史料 2-20-P68	終日風雨、比臨昏大吹、戌剋許大地震、
1023年	7月30日	治安三年	七月四日	地震	小右記六	大日本古記録	戌剋許大地震、此間風雨不［収カ］、戌［終カ］風止、終宵雨不止、…
1023年	7月31日	治安三年	七月五日	地震	小右記	史料 2-20-P68	牛時許大地震
1023年	7月31日	治安三年	七月五日	地震	小右記六	大日本古記録	牛時許大地震、大極到倍、
1023年	9月13日	治安三年	八月二十日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-19-P165	為攘天変、明日可被立請雨使、于丹生貴布祢両社云々〈日者雨沢不降、国云々頗有旱損愁云々〉
1023年	9月13日	治安三年	八月二十日	旱魃・渇水：防災	小右記六	大日本古記録	為攘天変、明日可被立請雨使、于丹生・貴布祢両社云々〈日者雨沢不降、国云々頗有旱損愁云々〉入秋之後、殊不被請雨者也、然而至于有旱魃愁、又有何事乎、…
1024年	5月27日	万寿一年	四月十一日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-20-P204	雨御祈事、以社司被祈申石清水・賀茂・貴布祢・春日御社等、依今朝頗有雨気、雲指乾方行
1024年	5月30日	万寿一年	四月十四日	旱魃・渇水：防災	小記目録	史料 2-20-P208	於神祇官以祭主輔親令祈申雨事
1024年	6月12日	万寿一年	四月二十七日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-20-P224	祈雨奉幣丹貴二社
1024年	6月12日	万寿一年	四月二十七日	旱魃・渇水：防災	小記目録	史料 2-20-P224	祈雨奉幣使蔵人発遣二社事
1024年	7月12日	万寿一年	五月二十八日	洪水：その他	小右記	史料 2-20-P229	永円僧都依観音院乗車、渡鴨川之間、当水大出間、車已被推流、僧都離車入河水、作畠法師勿出来、相救之間、共入水底…流渡著岸存命…
1024年	7月12日	万寿一年	五月二十八日	洪水：その他	日本紀略	史料 2-20-P230	自昨日大雨之間、永円僧都自三井寺入洛之間、於鴨河車漂蕩二町余、僧都車中大呼、為下僧等被扶之
1024年	7月12日	万寿一年	五月二十八日	洪水	小記目録	史料 2-20-P230	僧都永円渡鴨河間、為洪水車流存命事

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1024年	7月12日	万寿一年	五月二十八日	洪水	小右記七	大日本古記録	永円僧都従観音院乗車、渡鴨川之間、当水大出間、車已被推流、僧都離車入河水、作畠法師勿出来、相救之間、共入水底、僅自水中［　］介僧都流渡着岸存命…
1024年	8月6日	万寿一年	六月二十三日	洪水	小記目録	史料 2-20-P230	堀川橋為洪水流損、車馬難渡事、
1024年	4，5月 (4.17-5.16)	万寿一年	三月	火災	皇年代略記	日本災異志	法成寺僧房火
1025年		万寿二年		疫病	扶桑略記	日本疾病史	自夏及秋季、有赤斑瘡
1025年		万寿二年		疫病	栄花物語	日本疾病史	今年はアカモガサといふもの出きて、上中下わかず、病みのゝしるに、始めのたび病まぬひとの、このたび病むなりけり
1025年		万寿二年		疫病	日本紀略	日本震災凶饉攷	赤斑瘡流行す
1025年		万寿二年		疫病	地蔵菩薩霊験記上	史料 2-21-P274	後一条院ノ御宇治安三（元）年ノ比、天下ニ疫癘行ハレテ、貴賤此ノ災ニ罹ラサルハナシ、戸々家々ニ泣哀ミ侍ること、誠ニ天災トハ云ナカラ、苦々敷ソアリキ…
1025年	1月10日	万寿二年	十二月十三日	風害：その他	小右記	史料 2-22-P276	未剋許、暴風起自西方、吹損家中桧皮并板屋板等、大不静、後聞、上下人々宅多以吹損
1025年	1月10日	万寿二年	十二月十三日	風害：その他	小右記七	大日本古記録	未剋許、暴風起自西方、吹損家中桧皮并板屋等、大不静、後聞、上下人々宅多以吹損
1025年	4月18日	万寿二年	三月十二日	地震	小右記	史料 2-22-P275	牛終許大地震、上下驚懼、近来未如云々
1025年	4月18日	万寿二年	三月十二日	地震	小右記七	大日本古記録	牛終許大地震、上下驚懼、近来未如（知カ）云々
1025年	8月5日	万寿二年	七月三日	疫病	栄花物語二五	史料 2-21-P347	ことしはあかもかさといふものいてきて、上中下わかす、やみのゝしるに、はしめのたいやまぬ人のこのたひやむなりけり
1025年	8月7日	万寿二年	七月五日	疫病	小右記	史料 2-21-P310	日者国々頗有旱魃愁云々、仍来九日可被発遣請雨使云々、二社
1025年	8月7日	万寿二年	七月五日	疫病	小右記七	大日本古記録	日者国々頗有旱魃愁云々、仍来九日可被発請雨使云々、
1025年	8月9日	万寿二年	七月七日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-150	依祈雨可被立丹生・貴布祢奉幣使之由、…
1025年	8月11日	万寿二年	七月九日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-21-P310	今日被発遣祈雨使〈丹生・貴布祢〉…
1025年	8月11日	万寿二年	七月九日	旱魃・渇水：防災	左経記	史料 2-21-P311	今日依祈雨被立丹生・貴布祢奉幣使…及申剋北西両方陰雲忽起、雷雨鳴降、不幾晴、可頗有御祈願験歟、
1025年	8月11日	万寿二年	七月九日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-21-P311	奉幣丹貴二社、依祈雨也
1025年	8月11日	万寿二年	七月九日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-148	祈雨奉幣事、
1025年	8月11日	万寿二年	七月九日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-150	今日依祈雨被立丹生・貴布祢使…及申剋北西両方陰雲忽起、雷雨鳴降、不幾晴、可頗有御祈願験歟
1025年	8月18日	万寿二年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-21-P340	左中弁経頼含勅命云、日来雨沢不降、諸国愁苦云々、七大寺僧等於東大寺大仏殿可修読経事、又龍穴御読経間、大以難堪、為之如何、弁云…
1025年	8月18日	万寿二年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	左経記	史料 2-21-P341	有召参関白殿…日者炎旱殊甚、諸国多致愁云々、任先例、請百口僧、於大極殿祈甘雨如何、若七大寺僧集東大寺被祈如何、若於龍穴社被転経如何者…
1025年	8月18日	万寿二年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	小右記七	大日本古記録	祈雨事、左中弁経頼含勅命云、日来雨沢不降、諸国愁苦云々、七大寺僧等於東大寺大仏殿可修読経事…

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1025年	8月18日	万寿二年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-150	有召参関白殿、令余申御堂云、日者炎旱殊甚、諸国多致愁云々、任先例、請百口僧、於大極殿被祈甘雨如何、若七大寺僧集東大寺被祈如何、若於龍穴社被転経如何者、御返事云、先七大寺僧集東大寺、以本寺為其供、被祈請宜歟者、…
1025年	8月20日	万寿二年	七月十八日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	日本の気象史料	依旱魃、放免軽囚
1025年	8月20日	万寿二年	七月十八日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-21-P340	…但旱魃時被原免軽犯者、近日東西獄多囚徒云々、被勘免如何、若有便宜者可達漏之由、密々示了…
1025年	8月22日	万寿二年	七月二十日	旱魃・渇水：防災	小右記七	大日本古記録	龍穴御読経事、…但旱魃時、被原免軽犯者、近日東西獄多囚徒云々、被勘免如何、若有便宜者、可達漏之由、密々示了、…
1025年	8月23日	万寿二年	七月二十一日	旱魃・渇水：防災	左経記	日本疾病史	始自今日、五十日、被転読大般若経、近来天下道俗男女、不論老少、悩赤裳瘡（アカモガサ）之由…仍所被行也
1025年	8月23日	万寿二年	七月二十一日	旱魃・渇水：防災	小右記七	大日本古記録	今日祈雨、東大寺大仏殿御読経、并室生龍穴御読経、皆仁王経、子細見十八日記、
1025年	8月24日	万寿二年	七月二十二日	疫病	左経記	史料 2-21-P347	始自今日、以五口僧、於承香殿、五十ヶ日被転読大般若経…近来天下道俗男女、不論老少、悩赤裳瘡之由云々、仍所被行也
1025年	8月24日	万寿二年	七月二十二日	疫病	左経記	増補史料大成 6-148	依天下疱瘡、五十箇日於承香殿転読大般若経事、
1025年	8月24日	万寿二年	七月二十二日	疫病	左経記	増補史料大成 6-150	始自今日、以五口僧、於承香殿、五十箇日被転読大般若経、余為行此事参入、事了退出、近来天下道俗男女、不論老少悩赤裳瘡之由云々、仍所被行也、
1025年	8月24日	万寿二年	七月二十二日	火災	小右記	日本災異志	大炊寮庁火
1025年	8月29日	万寿二年	七月二十七日	旱魃・渇水：防災	小右記七	大日本古記録	件失遍満京洛、誠是可謂凶年、国々司依尚侍（出産）事、不止旱損之愁、…
1025年	9月2日	万寿二年	八月二日	疫病	左経記	増補史料大成 6-151	自夜中宮有御悩之由云々、仍馳参、是赤裳瘡令悩給也、
1025年	9月8日	万寿二年	八月八日	疫病	小右記	日本疾病史	資高赤裳瘡、今日当七ヶ日、瘡気漸消…心神無滅、飲食不受、痢病発動…諸人相同、此病目胸鼻血及赤白痢相加
1025年	9月13日	万寿二年	八月十三日	疫病	小右記	日本疾病史	主上、自昨悩御赤斑瘡、瘡所々出御、御悩体不重者
1025年	9月14日	万寿二年	八月十四日	疫病	小右記	日本疾病史	左頭中将公成近曽煩赤斑瘡…大虚言歟、近日重煩赤斑
1025年	9月14日	万寿二年	八月十四日	疫病	小右記	史料 2-21-P346	近日重煩赤斑云々
1025年	9月29日	万寿二年	八月二十九日	疫病	小右記	日本疾病史	中納言室家、重煩赤斑瘡、僅平癒、不経幾日、未及其期、産臥、赤瘡疾之以来、水漿不道、日夜為初気被取入
1025年	10月28日	万寿二年	九月二十八日	疫病	日本紀略	日本疾病史	自夏及秋、天下患疱瘡
1025年	10月28日	万寿二年	九月二十八日	疫病	扶桑略記	日本疾病史	自夏及秋、有赤疱瘡
1025年	3，4月 (3.9-4.6)	万寿二年	二月	疫病	皇代記	史料 2-21-P348	従仲春比、至于秋季、人無老少、煩赤疱瘡
1025年	5，6月 (5.6-6.4)	万寿二年	四月	疫病	扶桑略記 二八	史料 2-21-P348	自夏、及秋季、有亥赤疱瘡
1026年	5月16日	万寿三年	四月二十一日	大雨：その他	左経記	増補史料大成 6-174	自今暁、及帰御、雨脚滂沱、供奉上下皆以如泥、…
1026年	10月6日	万寿三年	八月十七日	風害：その他	日本紀略	日本震災凶饉攷	大風左衛門人樹倒れ官舎多く壊れる
1026年	10月6日	万寿三年	八月十七日	大雨：風害	左経記	史料 2-23-P156	天陰降雨、次参内、頃之、風雨殊甚、所々多以破損…而陣座横雨降入并小庭水湛満、弁・史敢不可参入…
1026年	10月6日	万寿三年	八月十七日	風害：その他	日本紀略	史料 2-23-P157	大風、左衛門陣前大梨樹并諸司等同以顛倒
1026年	10月6日	万寿三年	八月十七日	風害：その他	小記目録四	史料 2-23-P157	依大風、季御読経定延引事

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1026年	10月 6 日	万寿三年	八月十七日	大雨：風害	左経記	増補史料大成 6-185	次参内、頃之風雨殊甚、所々多以破損…而陣座横雨降入、并小庭水湛満、弁史敢不可参入、…
1027年	2 月18日	万寿四年	一月三日	火災	日本紀略・大日本史	日本災異志	京都火、延焼千餘家
1027年	4 月12日	万寿四年	二月二十七日	火災	日本紀略・百錬抄	日本災異志	右近衛府図書寮火、累代宝器罹災
1027年	4 月17日	万寿四年	三月二日	地震	小右記	史料 2-26-P290	申始大地震、不及舎屋顛倒、築垣頽壊、彼先年大地震後、未若之、尤怪也、小時又震
1027年	4 月17日	万寿四年	三月二日	地震	日本紀略	史料 2-26-P290	申時大地震
1027年	6 月26日	万寿四年	五月十四日	風害：その他	大日本史	日本震災凶饉攷	京都大風
1027年	6 月26日	万寿四年	五月十四日	風害：その他	日本紀略	史料 2-26-P291	大風
1027年	7 月 6 日	万寿四年	五月二十四日	風害：洪水	日本紀略	史料 2-24-P102	雷電風雨、京中洪水、流入舎屋顛倒、豊楽院西第二堂為雷火欲焼、即以撲消了
1027年	7 月 6 日	万寿四年	五月二十四日	大雨：その他	扶桑略記	史料 2-24-P102	大雨雷電、豊楽院観徳堂之柱、為霹靂折焉
1027年	7 月25日	万寿四年	六月十三日	旱魃・渇水：防災	小右記七	大日本古記録	今日、依旱魃被奉蔵人於丹生・貴布祢社…
1027年	8 月 4 日	万寿四年	六月二十三日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-24-P181	今日依旱魃被奉蔵人於丹生・貴布祢社…
1027年	8 月 4 日	万寿四年	六月二十三日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	史料 2-24-P181	祈雨奉幣
1027年	8 月 5 日	万寿四年	六月二十四日	旱魃・渇水	小右記	史料 2-24-P181	淡路守敦頼来云、今明可向国由、頻申上旱魃事、…
1027年	8 月23日	万寿四年	七月十三日	旱魃・渇水	小右記	史料 2-24-P210	日者雨沢不降、池水漸少、仍以井水令汲入東池、以泉水入西池
1027年	8 月23日	万寿四年	七月十三日	旱魃・渇水	小右記八	大日本古記録	日者雨沢不降、池水漸少、仍以井水令汲入東池、以泉水入西池〈構樋令入〉、
1027年	8 月27日	万寿四年	七月十七日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-24-P210	旱雲渉旬、雨沢不降、須仰七大寺、来廿日令転読仁王経…
1027年	8 月27日	万寿四年	七月十七日	旱魃・渇水：防災	小右記八	大日本古記録	旱雲渉旬、雨沢不降、須仰七大寺、来廿日令転読仁王経…
1027年	8 月30日	万寿四年	七月二十日	旱魃・渇水：防災	小右記	史料 2-24-P210	七大寺并龍穴御読経、依旱魃也
1027年	8 月30日	万寿四年	七月二十日	旱魃・渇水：防災	小右記八	大日本古記録	七大寺并龍穴御読経、依旱魃也、
1027年	9 月14日	万寿四年	八月六日	風害：その他	小右記	史料 2-24-P224	入夜暴雨暴風
1027年	9 月15日	万寿四年	八月七日	風害：その他	小右記	史料 2-24-P224	去夜風多吹損、法成寺堂舎、又吹顛了東門院大柳樹、他処殊不猛吹
1027年	9 月15日	万寿四年	八月七日	風害：その他	小右記八	大日本古記録	去夜風多吹損法成寺堂舎、又吹顛了東門院大柳樹、他処殊不猛吹
1027年	10月21日	万寿四年	九月十三日	風害：その他	大日本史	日本震災凶饉攷	京都大風屋舎倒壊す
1027年	10月21日	万寿四年	九月十三日	風害：その他	日本紀略	史料 2-24-P273	大風京中舎屋顛倒
1027年	11月29日	万寿四年	十月二十三日	地震	小記目録	史料 2-26-P290	地大震事
1027年	12月27日	万寿四年	十一月二十一日	疫病	小右記	日本疾病史	禅室弥以無力、痢病無数、飲食已絶
1027年	5，6 月 (5.15-6.12)	万寿四年	四月	冷害・雪害	神皇正統記	日本の気象史料	大雪降積事、四尺五寸
1027年	5，6 月 (5.15-6.12)	万寿四年	四月	冷害・雪害	本朝通記	日本の気象史料	洛中大雪〈深四尺五寸余、木葉悉凋零〉
1027年	5，6 月 (5.15-6.12)	万寿四年	四月	冷害・雪害	讃岐国大日記	史料 2-26-P291	四月大雪、四尺余矣
1028年	5 月15日	万寿五年	四月十二日	旱魃・渇水	祈雨日記	続群書類従 25 下 -P228	蒙綸旨云、日光焦畝、月潤永絶、人民懐愁、皇情仰天、仍…於神泉苑之池辺、修請雨経…十五日結願、罷出間、大雨降注、其後、更又炎旱、…

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1028年	5月25日	万寿五年	四月二十二日	その他	左経記	増補史料大成 6-218	去年頻有凶事之中、近来世間不閑之由云々、謡言年号不宜云々、
1028年	6月 (6.2-6.30)	万寿五年	五月	旱魃・渇水：防災	日本紀略	人権歴史年表	旱魃疫災を除くため大極殿で大般若経を読む
1028年	6月3日	長元一年	六月三日	疫病	左経記	増補史料大成 6-202	為祈年穀并疫癘有廿一社奉幣定事、
1028年	6月3日	長元一年	六月三日	疫病	左経記	増補史料大成 6-226	為祈年穀并疫癘等事、可被立廿一社奉幣使之由、
1028年	6月4日	万寿五年	五月三日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	日本の気象史料	読経、為消疾疫旱魃之災也
1028年	7月7日	長元一年	六月七日	疫病	左経記	増補史料大成 6-226	牛二刻被立伊勢使、帰北廊被立諸社使々、是依疫癘并祈年穀所被行也、
1028年	8月2日	長元一年	七月三日	旱魃・渇水：防災	日本紀略	日本の気象史料	祈雨
1028年	8月2日	長元一年	七月三日	旱魃・渇水：防災	小右記八	大日本古記録	丹生・貴布祢使立［ ］
1028年	8月2日	長元一年	七月三日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-229	被立丹生・貴布祢使事、
1028年	8月2日	長元一年	七月三日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-231	天晴、依祈雨、牛刻被立丹生・貴布祢使云々、…
1028年	8月7日	長元一年	七月八日	旱魃・渇水：防災	小右記八	大日本古記録	雨沢不降、漸有其愁、於七大寺、三ヶ日可令転読仁王経…［ ］於龍穴同令修之、
1028年	8月7日	長元一年	七月八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-229	依炎旱於所々可有御読経事、
1028年	8月7日	長元一年	七月八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-233	仰云、炎旱日久、農民有愁之由云々、於七大寺并龍穴社等、三箇日許転読仁王経、可令祈請甘雨之由奏案内、…
1028年	8月8日	長元一年	七月九日	その他	左経記	増補史料大成 6-233	告大外記頼隆、明日以十二口僧一日許転読仁王経、可令祈転災事歟、…
1028年	8月11日	長元一年	七月十二日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-229	祈雨定事、
1028年	8月12日	長元一年	七月十三日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-234	十八日於大極殿欲行祈雨御読経…
1028年	8月16日	長元一年	七月十七日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-291	依祈雨、廿二日可被立丹生・貴布祢使之由、有宣旨云々、
1028年	8月17日	長元一年	七月十八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-229	於大極殿為甘雨有読経事、
1028年	8月17日	長元一年	七月十八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-234	参内、八省等、依炎旱、始従今日三箇日、以百口僧、於大極殿被転読仁王経給、朝夕座畢、
1028年	8月19日	長元一年	七月二十日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-235	晩景参関白殿、仰云、祈雨御読経間、雖有陰気快不降雨、延明日結願、今二箇日可行之由、奏事由、可仰上卿之状、…
1028年	8月21日	長元一年	七月二十二日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-291	天晴、使蔵人、為祈雨、丹生・貴布祢社奉幣馬云々、
1028年	8月22日	長元一年	七月二十三日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-235	祈雨御読経結願也、
1028年	9月1日	長元一年	八月四日	洪水：その他	左経記	増補史料大成 6-238	及未刻帰、有頃甚雨、不幾時之間、雷一声、甚以高大也、風伝、大夫史貞行宿禰四条家雷落､打損女房二人云々〈但一人則死去、一人被庇未死云々〉
1028年	9月6日	長元一年	八月九日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-239	又依旱魃改元、坂東又有兵事、今日少稲花定有損歟、可被行仁王会歟、
1028年	9月10日	長元一年	八月十三日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-294	天陰降雨、…今日被奉祈雨幣馬、於丹生・貴布祢両社云々、…
1028年	9月21日	長元一年	八月二十四日	大雨：その他	左経記	増補史料大成 6-286	霖雨御卜事、
1028年	9月28日	長元一年	九月二日	風害：その他	小右記八	大日本古記録	去月大風已三ヶ度、而今日大風多倍、初起従艮方、次北方、次乾方、々々風久吹最甚、

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1028年	9 月28日	長元一年	九月二日	洪水：その他	左経記	増補史料大成 6-243	亘八月終日降雨、大風二度、京畿諸国多逢風水損之由云々、大外記頼隆真人云、昨日依関白殿仰、十一月以前令勘申依祈晴事、被立幣使之由…
1028年	9 月29日	長元一年	九月三日	洪水：その他	小右記八	大日本古記録	『大風洪水事』…払暁関白被向法成寺、河水突壊堤入従東大門寺中如海、…鴨川水入寺中者、乍驚乗移馬被馳向…河水突壊艮垣入寺中、亦入自東門・北門、亦中河水入自西門、水已入自四方不可防留、…
1028年	9 月29日	長元一年	九月三日	洪水：その他	左経記	増補史料大成 6-230	昨日大風大雨間事、
1028年	9 月29日	長元一年	九月三日	洪水：その他	左経記	増補史料大成 6-243	天晴、従昨日未刻及申大風、京中屋舎多以破損云々、富小路以東如海、上東門院并法成寺水入云々、…頭弁被示云、被検諸司京内風損之使、先例如何、報云、諸司官史、諸寺殿上人、京内諸衛官人云々、
1028年	9 月30日	長元一年	九月四日	洪水：その他	左経記	増補史料大成 6-243	天晴、従右府被示云、連日大風亦畿外国多風損之由云々、豊楽院門等并府庁之顛倒、府庁可造立事、府力難及歟、
1028年	10月 1 日	長元一年	九月五日	洪水：その他	小右記八	大日本古記録	…先向法成寺辺、望見搭多傾、次西京、紙屋河水入堀河、流損宅々有数、廻見北西南〈臨見次東方〉大垣頽壊無極、穀倉院顛倒、又新構立弥有勤節、
1028年	10月 1 日	長元一年	九月五日	洪水：その他	小右記八	大日本古記録	今日被発止雨之使〈丹生・貴布祢使蔵人云々〉
1028年	11月16日	長元一年	十月二十一日	火災	日本紀略・左経記・扶桑略記	日本災異志	京師火
1028年	12月 3 日	長元一年	十一月九日	火災	日本紀略・左経記・扶桑略記	日本災異志	京師火
1029年		長元二年		疫病	日本紀略	日本震災凶饉攷	京都民多く腫を病み、月をこえて止まず
1029年	4 月27日	長元二年	三月五日	地震	左経記	増補史料大成 6-332	頃之頭弁来仰云、去年以来天変地震相頻、御慎可重之由云々、可非常赦之由、可令作詔書者…
1029年	6 月 9 日	長元二年	四月十九日	旱魃・渇水	左経記	増補史料大成 6-338	人々云、時々雖降雨、依不快降、早由可違期云々、
1029年	6 月18日	長元二年	四月二十八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-340	天陰降終日雨、風聞、以蔵人為勅使、被奉丹生・貴布祢両社幣馬、是数日不雨、田舎愁歎云々、仍被定行云々、
1029年	6 月20日	長元二年	四月三十日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	為祈雨於龍穴可有御読経事、
1029年	6 月20日	長元二年	四月三十日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-340	頭弁消息云、為祈雨可被行龍穴御読経、其儀如何、…
1029年	6 月21日	長元二年	五月一日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	被修請雨経法事、
1029年	6 月21日	長元二年	五月一日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-341	為祈雨、始自今日七箇日、以仁海僧都、於神泉可被修請雨経
1029年	6 月23日	長元二年	五月三日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	請雨経間五龍祭事、
1029年	6 月26日	長元二年	五月六日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-343	又自今日三日、陰陽安倍朝臣時親、於神泉苑、可奉仕五龍祭云々、是等皆依祈雨也、
1029年	6 月27日	長元二年	五月七日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-343	依炎旱有廿一社奉幣云々、件幣昨日可被立之由、有陰陽寮勘申、…
1029年	6 月28日	長元二年	五月八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	請雨経法重被延行事、
1029年	6 月29日	長元二年	五月九日	旱魃・渇水	左経記	増補史料大成 6-343	天陰時々降雨、地面頗閇、定為農事助歟、
1029年	6 月30日	長元二年	五月十日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	請雨経法重被延行事、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1029年	6月30日	長元二年	五月十日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-343	蔵人弁相示云、依降雨不快、請雨経御修法、令四箇日可延之由被仰、又左衛門督奉勅、召陰陽寮於陣頭、令占不降雨之由…
1029年	7月 2 日	長元二年	五月十二日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	御読経結願事、
1029年	7月 4 日	長元二年	五月十四日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	以三百口僧、於大極殿有祈雨御読経定事、
1029年	7月 4 日	長元二年	五月十四日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25 下 -P229	於神泉苑、奉修請雨経法、始従十八日、甘雨普潤、…
1029年	7月 5 日	長元二年	五月十五日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-344	神泉御修法、今朝結願云々、二七箇日修中時々雖降雨、其潤不快、仍又於諸神社、可有御読経之由、有議云々
1029年	7月 8 日	長元二年	五月十八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	被立丹生・貴布祢使［事］
1029年	7月 8 日	長元二年	五月十八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-344	被立丹生・貴布祢幣使、〈…各被加奉黒毛馬云々〉
1029年	7月14日	長元二年	五月二十四日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-345	入夜降雨、終宵不休、仏法霊験茲明、可悦可貴、又始自今日、於諸社三箇日間、毎社僧一口率十口僧、可転読仁王経之由、一日有宣旨、仍神明加力歟、
1029年	7月19日	長元二年	五月二十九日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-346	頭弁仰云、依炎旱可有伊勢奉幣…、次頭弁仰同上云、依旱於石清水・賀茂上下・松尾・平野・稲荷・春日・大原野・北野・比叡等社、三箇日以七口僧、可令講仁王経、…
1029年	7月25日	長元二年	六月六日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	請雨経法祖師事、
1029年	7月26日	長元二年	六月七日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-324	雖有祈祷甘雨不降事、
1029年	7月26日	長元二年	六月七日	旱魃・渇水	左経記	増補史料大成 6-348	天晴、及未剋、時々雷電、陰雲忽起、俄以降雨、此間雷鳴数声、不幾雨止雲散、凡今年四月以後快不雨、内外御祈依不怠雖降雨、不幾晴止、其潤不遍、纔殖田、未殖之田皆欲損云々、況違期粟田、其員不知幾満、未曽有如此之災歟、…
1029年	7月27日	長元二年	六月八日	旱魃・渇水	左経記	増補史料大成 6-325	臥龍昇天雷雨殊甚事、
1029年	7月31日	長元二年	六月十二日	旱魃・渇水	左経記	増補史料大成 6-350	可被行十五日云々、是為祈雨也、
1029年	8月 2 日	長元二年	六月十四日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-350	着八省東廊、令行大祓、是明日為祈雨、依被行仁王会、所祓清也、
1029年	8月 7 日	長元二年	六月十九日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-350	太閤仰云、依旱魃、自四月以後、内外御祈、尋先例不遣、而聊雖有其験、敢不致田畠潤、還成損害云々、廻何計除此災哉、寤寐不安者、余申云、前日雖被卜旱祟、神祇官不具、就中前例、如此凶年度々、被卜祟旨、尚召具神祇陰陽等官寮、能卜祟之由、随其趣、致祈謝之宜歟、…
1029年	8月 8 日	長元二年	六月二十日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-351	召神祇官陰陽寮、於軒廊令卜久不雨之咎云々、
1029年	8月17日	長元二年	六月二十九日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-325	依旱魃相撲可止否由、有陣定事、
1029年	8月17日	長元二年	六月二十九日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-351	令四月以後旱損、相撲召合可停止歟否之由、可定申者、内府以下次第見下了、…
1029年	9月24日	長元二年	八月八日	防災	小右記八	大日本古記録	明後丹生・貴布祢二社被立止雨之使、…
1029年	10月 4 日	長元二年	八月十八日	疫病	小右記八	大日本古記録	『世間福来疾事』世間号福来之疾、往々人々煩由云々、面貌腫赤、先発熱後大腫、経五六日平復云々、不可療治為良、若誤療治陪煩云々、我為童稚之時所見也、令憶其時及六十余季、
1029年	10月 7 日	長元二年	八月二十一日	防災	小右記八	大日本古記録	発遣両社使…止雨［ ］祈也、…

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1029年	11，12月 (11.15-12.13)	長元二年	十月	疫病	日本紀略	日本疾病史	自去月至今月、京中人病頚腫、世謂之福来病
1030年	4月19日	長元三年	三月八日	火災	日本紀略	日本災異志	三条第火
1030年	5月4日	長元三年	三月二十三日	疫病	類聚符宣鈔三	日本疾病史	令諸社御読経、攘除疾疫
1030年	6月6日	長元三年	四月二十七日	疫病	日本紀略	日本疾病史	於大極殿、令読大般若経、依世間疾疫也
1030年	6月6日	長元三年	四月二十七日	疫病	小右記八	大日本古記録	請僧於大極殿［ ］被転読大般若経、偏為攘疾癘、
1030年	6月17日	長元三年	五月八日	防災	日本紀略	日本凶荒史考	奉幣廿二社…依世間不静也
1030年	6月21日	長元三年	五月十二日	防災	日本紀略	日本凶荒史考	賑給定
1030年	7月2日	長元三年	五月二十三日	疫病	小右記	人権歴史年表	春から疾病流行し、観音像を描き、観音経を読む
1030年	7月3日	長元三年	五月二十四日	疫病	日本紀略	日本疾病史	下知諸国、図絵丈六観音像、転読観音経、為消疾疫也
1030年	7月29日	長元三年	六月二十日	疫病	日本紀略	日本疾病史	於大極殿、有臨時仁王経、依疾疫也
1030年	9月22日	長元三年	八月十六日	防災	小右記八	大日本古記録	今日、丹生・貴布祢両社被立止雨之使、…
1030年	9月23日	長元三年	八月十七日	風害	小右記八	大日本古記録	南殿軒廊懸垂木為夜風被吹顛事、
1030年	6，7月 (6.10-7.9)	長元三年	五月	その他	西宮記	日本凶荒史考	人別米五升、塩四合、於官府令分給米、是今年京畿飢渇殊甚之故也
1030年	9，10月 (9.7-10.5)	長元三年	八月	洪水	本朝年代記	日本震災凶饉攷	洪水
1031年	1月24日	長元四年	十二月三日	火災	日本紀略・扶桑略記	日本災異志	京極院火
1031年	5月30日	長元四年	四月三十日	火災	日本紀略・扶桑略記	日本災異志	東三条院火
1031年	8月5日	長元四年	七月九日	洪水：その他	左経記	増補史料大成 6-356	今年自春首、至近来、連々降雨、水田多流損、於渇地田者、豊登云々、
1031年	8月18日	長元四年	七月二十二日	防災	小右記九	大日本古記録	今日牛時被立祈雨使于丹生・貴布祢両社…
1031年	8月30日	長元四年	八月四日	洪水：その他	小右記九	大日本古記録	此間、雷電大雨殊甚、召官人并随身等、令候陣砌内宜陽殿壇上、諸卿失色、怖畏無極、陣前水湛、亦陣後同溢、…
1031年	9月2日	長元四年	八月七日	防災	小右記九	大日本古記録	十三日可被立止雨使、
1031年	9月3日	長元四年	八月八日	防災	小右記九	大日本古記録	十三日被立止雨使、
1031年	9月4日	長元四年	八月九日	風害	左経記	増補史料大成 6-359	天陰、自昨日降雨之中、終夜終日殊甚、定有田舎愁歎、及晩景、自艮風漸扇、入夜東風大吹、所々舎屋并中門等多以損破、及夜半之間、成巽、其勢甚盛、樹木中門屏所々雑舎悉以顛破、成人之後、未見如此之風、及暁成南風、其勢漸休、
1031年	9月5日	長元四年	八月十日	その他：風害	左経記	増補史料大成 6-354	昨日大風間事、
1031年	9月5日	長元四年	八月十日	風害	左経記	増補史料大成 6-359	天陰、人々云、京条大小屋舎顛破殊甚、又諸司所々如此、人畜之類多以被打死云々、頭中将御宅西板屋顛倒、下人多被打覆之中、雑仕女并其児童死去、自余或早出、或未死云々、…而各住宅皆以顛破之間、同以損破、忽申無為術之由…、除左衛門之外、五衛府庁并雑舎、大膳、掃部等
1031年	9月7日	長元四年	八月十二日	風害	左経記	増補史料大成 6-354	依一日大風、被注諸司所々損色事、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1031年	9月7日	長元四年	八月十二日	洪水：その他	左経記	増補史料大成 6-360	天晴、人々云、大風夜洪水、淀・山崎・河尻・長州辺人畜屋財、多以損死、又諸国之船同流云々、…被仰云、可令注内外諸司所々損色之由、昨日令仰下了、注進後、可分充八省豊楽院諸門等、於諸国也、…諸司所々、京畿人宅、諸山神社、仏寺衆木、或露其材顛破、或抜其根折倒云々
1031年	9月8日	長元四年	八月十三日	防災	小右記九	大日本古記録	今日被立止雨使、
1031年	9月8日	長元四年	八月十三日	防災	左経記	増補史料大成 6-286	霖雨奉幣事、被奉幣賀茂上下事、
1031年	9月14日	長元四年	八月十九日	風害	左経記	増補史料大成 6-354	風損所々被宛国々定事、
1031年	9月14日	長元四年	八月十九日	風害	左経記	増補史料大成 6-361	可修造風損所々事、
1031年	9月15日	長元四年	八月二十日	風害	左経記	増補史料大成 6-354	風損所々被改定事、
1031年	9月18日	長元四年	八月二十三日	防災	小右記九	大日本古記録	中納言奉軒廊御卜事、雨不止事也、
1031年	9月18日	長元四年	八月二十三日	その他：大雨	左経記	増補史料大成 6-365	今日依風水損、被停止音楽・□頭等、
1031年	9月20日	長元四年	八月二十五日	風害	左経記	増補史料大成 6-354	風損所々国宛事、
1031年	9月20日	長元四年	八月二十五日	風害	左経記	増補史料大成 6-365	先日風損所々国宛、猶依有不同之事等、随関白仰、改元定押紙セリ、…
1031年	9月22日	長元四年	八月二十七日	防災	小右記九	大日本古記録	（標出：霖雨止まざるにより平時通をして巽方の諸社を実験せしむ）依御占、差検非違使、遣当方之神社、令実検時通罷向巽
1031年	9月23日	長元四年	八月二十八日	防災	小右記	人権歴史年表	病者盲者に藤原実資が米を与える
1031年	9月23日	長元四年	八月二十八日	防災	小右記九	大日本古記録	止雨事、〈丹生・貴布祢、使蔵人〉
1031年	9月28日	長元四年	七月一日	防災	左経記	増補史料大成 6-355	近来連々雨、仍幣并赤馬奉丹生・貴布祢両社云々、
1031年	9月29日	長元四年	九月四日	その他：大雨	小右記九	大日本古記録	亦依霖雨、可被厚免軽犯者、…
1031年	10月1日	長元四年	九月六日	その他：大雨	左経記	日本の気象史料	依天変霖雨等、被免軽犯者
1031年	10月1日	長元四年	九月六日	その他：大雨	小右記九	大日本古記録	今日依霖雨、被厚免軽犯者…
1031年	10月21日	長元四年	九月二十六日	防災	日本紀略	日本の気象史料	軒廊御卜、霖雨洪水之故也
1031年	11月17日	長元四年	十月二十四日	火災	左経記	日本災異志	官厨倉火
1032年	5月24日	長元五年	四月七日	その他：大雨	左経記	増補史料大成 6-406	及午後大雨雷鳴殊甚、氷降、頃之雷雨共止、
1032年	6月17日	長元五年	五月一日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29下 -P42	於神泉、修請雨経、〈自池中嶋、紫雲起、赤蛇出、壇下入池、十四日夜大雨降〉
1032年	6月27日	長元五年	五月十一日	旱魃・渇水：防災	小右記九	大日本古記録	依炎旱昨夕有御占、
1032年	7月12日	長元五年	五月二十六日	旱魃・渇水	左経記	増補史料大成 6-416	天晴、人々云、自朝（朔カ）四日以後、依不降雨、田畠共干損云々、
1032年	7月13日	長元五年	五月二十七日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-416	天晴…申剋許有御読経結願〈須明日結願、而依旱明日可被立丹生・貴布祢使、仍今日結願也〉
1032年	7月17日	長元五年	六月二日	旱魃・渇水	左経記	増補史料大成 6-416	去月四日以後不降雨、仍田畠共可損之由云々、
1032年	7月21日	長元五年	六月六日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-417	召御前、被仰祈雨事等、相次召頭弁、被仰云、近代於七大寺被行祈雨御読経之例、可令［ ］者、

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1032年	7月23日	長元五年	六月八日	旱魃・渇水：防災	左経記	増補史料大成 6-417	天晴、大夫史義賢朝臣来云、於東大寺大仏殿、集七大寺僧、自十四日三ヶ日転経、可祈雨之由、并龍穴同可祈宣旨、賜綱所、雖神今食以前、炎旱日久、田園可損之由、依有先例、所被定行、…
1032年	7，8月 (7.16-8.14)	長元五年	六月	旱魃・渇水	日本紀略	日本の気象史料	従去二月至今月大旱、山崎、攝津、大江渡、宇治川等、歩行往
1032年	7，8月 (7.16-8.14)	長元五年	六月	旱魃・渇水	百錬抄	日本の気象史料	自二月至今月大旱、但五穀稔也
1032年	7，8月 (7.16-8.14)	長元五年	六月	旱魃・渇水	日本紀略	日本震災凶饉攷	自二月至六月旱魃、宇治川涸れる
1033年		長元六年		その他：大雨	左経記	日本震災凶饉攷	春夏京都雨多く田疇多く損す
1033年	6月19日	長元六年	五月十四日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29 下 -P42	於神泉、修請雨経法、十八日雨降、
1034年		長元七年		その他：風害	左経記	日本震災凶饉攷	大風
1034年	8月23日	長元七年	七月一日	防災	左経記	日本凶荒史考	近来連連雨、仍幣并赤馬被奉丹生貴布祢両者云々
1034年	8月31日	長元七年	七月九日	洪水：その他	左経記	日本凶荒史考	及晩景降雨、今年自春首、到近来、連々降雨、水田多流損、於渇地田者、豊登云々
1034年	9月29日	長元七年	八月八日	その他：大雨	左経記	日本凶荒史考	降雨殊甚
1034年	9月30日	長元七年	八月九日	風害：その他	左経記	日本凶荒史考	自昨日降雨之中、終夜終日殊甚、定有田舎愁歎…入夜東風大吹、所々舎屋中門等多以損破、及夜半之間成巽、其勢甚盛、樹木中門屏所々雑舎悉以顛破、成人之後未見如此之間…京条大小舎屋顛破殊甚、又諸司所々如此、人畜之類多以被打死云々…禁中損壊不可勝計…
1034年	9月30日	長元七年	八月九日	風害	扶桑略記	日本凶荒史考	大風吹、宮城殿門、京師舎屋、大半顛倒、時人之比永祚大風
1034年	9月30日	長元七年	八月九日	風害	百錬抄	日本凶荒史考	大風同永祚、宮城殿舎顛倒
1034年	10月 3 日	長元七年	八月十二日	洪水：その他	左経記	日本凶荒史考	人々云、大風夜洪水、淀山崎河尻長州辺、人畜屋財多以損死、又諸国之船同流云々…諸司所々京畿人宅諸山諸社仏寺衆等、或露其財顛破、或抜其根祈倒云々、風勢雖劣永祚、物損多勝彼年云々
1038年	7月24日	長暦二年	六月十四日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29 下 -P43	於神泉、修請雨経法、第七日雨降、
1038年	7月24日	長暦二年	六月十四日	旱魃・渇水	祈雨日記	続群書類従 25 下 -P229	被綸旨云、炎気日増、雨雲永隠、田水忘溝、農業（桑イ）納鍬、皇情御歎、…於大師霊験古跡、可被勤修請雨経法也、…
1038年	7月24日	長暦二年	六月十四日	旱魃・渇水	祈雨日記	続群書類従 25 下 -P309	被綸旨言、炎気日増、雲雨永隠、田水忘溝、農業納鍬、…可被勤修請雨経法也、…
1038年	4，5月 (4.14-5.12)	長暦二年	三月	火災	年代記抄節	日本災異志	大内災
1039年	7月26日	長暦三年	六月二十七日	火災	扶桑略記・百錬抄	日本災異志	大内災
1039年	10月26日	長暦三年	十月一日	疫病	春記	増補史料大成 7-29	人々云、近来之病人、多以如此云々、
1040年		長暦四年		旱魃・渇水	皇年代私記	改定史籍集覧 19-P39	甘露降、
1040年	5月24日	長暦四年	四月五日	旱魃・渇水：防災	春記脱漏補遺	増補史料大成 7-P320	天晴、有廿一社奉幣事、左衛門督被行也、依旱損也、而雨沢已降、仍被宣命語云々、…
1040年	7月29日	長暦四年	六月十二日	旱魃・渇水	春記	増補史料大成 7-P168	炎旱漸及旬、定有世間之愁歎、可成何祈哉、
1040年	7月29日	長暦四年	六月十二日	旱魃・渇水：防災	春記	増補史料大成 7-P168	祈雨事、可被立二社使也者、
1040年	7月30日	長暦四年	六月十三日	旱魃・渇水	春記	増補史料大成 7-P169	旱魃往々有其愁云々、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1040年	8月2日	長暦四年	六月十六日	旱魃・渇水	春記	増補史料大成 7-P170	天晴、牛時已後頗陰雲、時々雨降、然而不及湿草木、早旦被仰云、炎旱渉旬也、有□葉之愁也、一昨日奉幣雨降、二社未在其験応、太不便事也、重又可成何祈祷哉、
1040年	8月2日	長暦四年	六月十六日	旱魃・渇水：防災	春記	増補史料大成 7-P170	被奏云、旱魃御祈廿一社奉幣、仁王会若於南殿被行大般若御読経、又於大極殿、可被行同経等歟、
1040年	8月4日	長暦四年	六月十八日	旱魃・渇水：防災	春記	増補史料大成 7-P171	今日、廿一社奉幣使定、
1040年	8月5日	長暦四年	六月十九日	旱魃・渇水	春記	増補史料大成 7-P171	雨沢不降、天下愁歎云々、
1040年	8月6日	長暦四年	六月二十日	その他：大雨	春記	増補史料大成 7-P171	申時許、及夜景、大雨皮（マヽ）降、
1040年	8月9日	長暦四年	六月二十三日	旱魃・渇水：防災	春記	増補史料大成 7-P174	明日大極殿御読経、可給度者歟、又御願趣、偏是祈雨也、而雨沢快降、若及霖雨、於秋水尤可有損害、被仰祈年穀由如何、
1040年	9月11日	長暦四年	七月二十六日	風害	大日本史	日本震災凶饉攷	大風損害多し
1040年	9月17日	長暦四年	八月三日	その他：大雨	春記	増補史料大成 7-P94	此間、甚雨如沃、往反之間、甚尤無便宜、…予所思者、我君莅民之後、天下不静、凶事連々、
1040年	9月17日	長暦四年	八月三日	その他：大雨	春記	増補史料大成 7-P94	大雨不止、終夜□□、若有事歟、為恐々、人云、此雨災雨也、為世尤有愁云々、又六月大風、田畠皆損害、今年更可無術云々、貧者弥以無術計了、乱代之如此、無術計也、
1040年	9月18日	長暦四年	八月四日	その他：大雨	春記	増補史料大成 7-94	大雨如沃、終日不止、
1040年	9月20日	長暦四年	八月六日	旱魃・渇水	春記	増補史料大成 7-99	仰云、可随関白定申、是給官使令実検遭旱損之田畠之事也、
1040年	10月23日	長久一年	九月九日	火災	興福寺略年代記・扶桑略記	日本災異志	大内災
1040年	10月24日	長久一年	九月十日	火災	皇年代略記・和漢合符	日本災異志	東門院京極殿火、神鏡焼燼
1040年	12月13日	長暦四年	十一月一日	地震	春記	増補史料大成 7-P117	早旦参内、依去夜地震事也、主上出御仰云、今夜震動惣無此比、殿屋震動、疑欲顛倒、怖畏無極、仍出寝所、殆及戸外、是心神迷乱之故也、…
1040年	6，7月 (6.19-7.17)	長暦四年	五月	その他	扶桑略記	日本疾病史	京師多暴死者、久之不止
1042年	1月27日	長久三年	十二月八日	火災	皇年代略記	日本災異志	大内災
1043年	1月18日	長久四年	十二月二日	火災	皇年代略記	日本災異志	一条院火
1043年	3月29日	長久四年	二月十日	火災	和漢合符	日本災異志	大極殿火
1043年	6月17日	長久四年	五月二日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下-P229	自正月、至于五月、旱魃、五月二日宣旨、…可行祈雨法者、…
1043年	6月17日	長久四年	五月二日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下-P310	自正月、至五月、旱魃、五月二日、宣旨、僧正仁海、可被行祈雨法者、辞退、…七大寺・十五大寺、祈雨事等、東大寺五ヶ日不降、天台山中堂二百人僧徒祈雨、…無降雨歟、
1043年	6月23日	長久四年	五月八日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下-P230	僧正仁海、於神泉苑、修請雨経法、十三日午後、雨脚快降、十四日廿雨猶降、…
1043年	7月22日	長久四年	六月八日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下-P310	仍仁海六月八日勤修請雨経法、及第六日、赤蛇現壇下、終日大雨降云々、
1044年		長久五年		旱魃・渇水：疫病	扶桑略記	人権歴史年表	旱魃疫病流行し死骸が街頭に溢れる
1044年	9月27日	長久五年	八月二十七日	旱魃・渇水：防災	扶桑略記	日本疾病史	有二十二社奉幣事、祈旱疫也
1044年	7，8月 (7.18-8.16)	長久五年	六月	疫病	扶桑略記	日本疾病史	自正月始、至六月季、疾疫殊盛、死骸満路
1045年	9月2日	寛徳二年	七月十三日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29下-P44	修請雨経法、廿一日雨降、

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1046年	4 月 3 日	永承一年	二月十八日	火災	皇年代略記	日本災異志	朝所火
1046年	7 月 9 日	永承一年	五月二十七日	洪水	扶桑略記	日本凶荒史考	洪水、堀河洞院不通、古今無雙
1047年	5 月26日	永承二年	四月二十三日	火災	帝王編年記	日本災異志	御祖社幣殿火
1047年	8 月 (8.1-8.29)	永承二年	七月	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29 下 -P44	於東寺、為祈雨、孔雀経法修之、雨降、
1047年	10月 5 日	永承二年	九月八日	その他：風害	扶桑略記	日本震災凶饉攷	大風
1048年	8 月 6 日	永承三年	六月十八日	旱魃・渇水：防災	春記脱漏補遺	増補史料大成 7-P343	天晴、又天陰、大雷発音不雨、今日、於大極殿、屈六十口僧、被転読大般若、是為祈雨也、
1048年	8 月15日	永承三年	六月二十七日	旱魃・渇水	春記脱漏補遺	増補史料大成 7-P343	事了予退出、炎旱之比太難堪事也、
1048年	12月15日	永承三年	十一月二日	火災	皇年代略記	日本災異志	大内災
1049年	7 月31日	永承四年	六月二十三日	火災	百錬抄	日本災異志	閑院火
1051年	8 月21日	永承六年	七月七日	その他：風害	百錬抄	日本震災凶饉攷	大風
1052年		永承七年		その他	扶桑略記	人権歴史年表	この年から末法の世に入ったといわれる
1052年	3 月 6 日	永承七年	一月二十六日	疫病	扶桑略記	日本疾病史	屈請千僧於大極殿、令転読観音経、自去冬、疾疫流行、改年已後弥以熾盛、仍為除其災也
1052年	6 月10日	永承七年	五月五日	疫病	春記	増補史料大成 7-P219	今日、被発遣廿一社奉幣使、督殿奉行給也、偏依疫癘事也、
1052年	7 月 4 日	永承七年	五月二十九日	疫病	百錬抄	日本疾病史	大安寺東寺新造神社、行御霊社、依可止疾疫御示現也、世名曰祇花園社、今年疫病流行天下
1052年	7 月21日	永承七年	六月十七日	疫病	扶桑略記	日本疾病史	屈千口僧於大極殿、転読金剛寿命経、蓋祈疾疫也
1053年	12月24日	天喜一年	十一月六日	火災	皇年代略記	日本災異志	夜東宮御在所、参議範長家火
1054年	1 月14日	天喜二年	十二月八日	火災	皇年代略記	日本災異志	皇居上東門院災
1054年	2 月24日	天喜二年	一月八日	火災	皇年代略記・興福寺略年代記	日本災異志	大内高陽院災
1055年	9 月20日	天喜三年	八月二十一日	火災	皇年代略記・年代記抄節	日本災異志	東寺塔雷火
1055年	10月26日	天喜三年	九月二十七日	火災	皇年代略記	日本災異志	法成寺火、僧房悉焼燼
1056年	3 月20日	天喜四年	二月二十六日	火災	皇年代略記	日本災異志	新築大内災、中和院已下焼燼
1057年	12月10日	天喜五年	十一月六日	火災	一話一言	日本災異志	大内火
1058年	3 月26日	康平一年	二月二十三日	火災	皇年代略記・興福寺略年代記	日本災異志	法成寺火
1058年	3 月29日	康平一年	二月二十六日	火災	皇年代略記・和漢合符	日本災異志	大内火
1058年	6，7 月 (6.30-7.28)	康平一年	六月	旱魃・渇水：防災	皇代記	新校群書類従 2-P147	夏旱、詔台徒、於賀茂祠、祈雨、時小［虫也］出神殿、吐水気、已雨、
1059年	8 月28日	康平二年	七月十二日	洪水：その他	日本紀略	日本震災凶饉攷	大風洪水、官舎民屋皆倒れる
1059年	9 月23日	康平二年	八月八日	火災	皇年代略記	日本災異志	一条院火
1060年	7 月28日	康平三年	六月二十二日	旱魃・渇水：防災	扶桑略記	日本の気象史料	縁炎旱、有恩赦
1063年	4 月29日	康平六年	三月二十二日	火災	扶桑略記・百錬抄・中右記	日本災異志	豊楽院火
1063年	9 月19日	康平六年	八月十八日	火災	皇年代略記・興福寺略年代記	日本災異志	清水寺火
1064年	7 月17日	康平七年	五月二十四日	旱魃・渇水：防災	水左記	増補史料大成 8-P8	雨降、人称甘雨、
1064年	9 月23日	康平七年	八月四日	旱魃・渇水	水左記	増補史料大成 8-P43	去六月十四日、驟雨之後不雨、天下旱魃、及今夜雖雨、稼穡無幸無益歟、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1065年	6月23日	康平八年	五月十一日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下 -P231	被綸言云、天災迫人民、地夭亡国内、九穀種絶、七道飢渇之間、捧幣驚社頭、読経乞誓水、雖然、蒼天無応、堅地無感、爰真言最上乗之中、有祈雨秘法也、…於神泉苑、可被勤修祈雨法者、…
1065年	6月23日	康平八年	五月十一日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下 -P310	被綸言云、天災迫人民、地夭亡国内、九穀種絶、七道飢渇之間、捧幣驚社頭、読経乞誓水、…於神泉苑、可被勤修祈雨法者、…
1065年	6月24日	康平八年	五月十二日	旱魃・渇水：防災	扶桑略記	日本の気象史料	自去四月賀茂祭日以来、雨沢不降、旱□最酷、仍読経祈雨
1065年	7月26日	治暦一年	六月十五日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29下 -P46	於神泉、修請雨経法、修中降雨、
1065年	7月26日	康平八年	六月十五日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下 -P232	於神泉苑、被始行請雨経法、…以十七日、雷鳴降雨、…
1067年	1月21日	治暦二年	十二月二十七日	火災	扶桑略記	日本災異志	主殿寮火
1067年	8月13日	治暦三年	六月二十五日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29下 -P46	為祈雨、於東寺、修孔雀経法、伴僧十六口、不雨降云々、
1067年	9月26日	治暦三年	八月九日	火災	扶桑略記	日本災異志	主計寮火
1068年	6月7日	治暦四年	四月二十九日	その他：風害	皇年代私記	改定史蹟集覧 19-P50	大風、
1068年	7月31日	治暦四年	六月二十四日	冷害・雪害	皇年代私記	改定史蹟集覧 19-P41	雪降、深五、六寸、
1069年	1月12日	治暦四年	十二月十一日	火災	皇年代略記・扶桑略記・百錬抄	日本災異志	皇居焼亡累代内印多亡
1069年	9月30日	延久一年	九月七日	風害：その他	皇年代略記	新校群書類従 2-P192	大雨大風、洛中小屋顛倒、
1069年	9，10月 (9.24-10.23)	延久一年	九月	その他：風害	扶桑略記	日本震災凶饉攷	京師大風雨
1069年	9，10月 (9.24-10.23)	延久一年	九月	風害：その他	皇年代私記	改定史蹟集覧 19-P41	大雨大風、洛中小屋顛倒、
1070年	6月6日	延久二年	四月十九日	冷害・雪害	如是院年代記	新校群書類従 20-P259	未時雹降、大如李実、
1070年	11月25日	延久二年	十月十四日	火災	扶桑略記・百錬抄	日本災異志	感神院火
1070年	11月25日	延久二年	十月二十日	地震	東寺王代記	続群書類従 29下 -P47	大地震、
1071年	11月4日	延久三年	十月四日	火災	和漢合符・皇年代略記	日本災異志	祇園火、祇園社焼燼
1072年	5月15日	延久四年	四月十九日	冷害・雪害	如是院年代記	日本の気象史料	雹降、大如李実
1072年	7月29日	延久四年	七月六日	疫病	扶桑略記	日本疾病史	去六月以後、疱瘡流行、貴賤不免病厄也
1075年	12月5日	承保二年	十月十九日	疫病	扶桑略記	日本疾病史	屈百僧於大極殿、三箇日転読大般若経、祈民庶頓滅也
1077年		承保四年		疫病	扶桑略記	日本疾病史	此年、上自皇宮大臣、下至庶人、皆煩赤斑瘡
1077年		承保四年		疫病	皇年代私記	改定史蹟集覧 19-P42	疱瘡逝去者多之、
1077年		承保四年		疫病	皇年代略記	新校群書類従 2-P193	疱瘡・逝去者多、
1077年	7月12日	承保四年	六月十四日	旱魃・渇水	水左記	日本の気象史料	十四日驟雨之後不雨、天以旱魃、及今夜雖雨、稼穡無幸無益歟
1077年	9月1日	承保四年	八月六日	疫病	扶桑略記・百錬抄	日本疾病史	上自一人、下至庶人、莫不患赤斑瘡矣、親王公卿五位已上逝去者多焉
1077年	9月4日	承保四年	八月九日	疫病	水左記	日本疾病史	自去夜、下痢如妖水…近日遇此妖、有痢患之輩
1077年	9月11日	承保四年	八月十六日	疫病	水左記	増補史料大成 8-P47	後聞、今日、公家依御体不予、并人民疱瘡等、被行非常赦、…
1077年	9月14日	承保四年	八月十九日	疫病	水左記	増補史料大成 8-43	後聞、公家依御体不予、并人民疱瘡事等、被奉幣廿二社…
1077年	10月11日	承暦一年	九月十六日	火災	水左記	日本災異志	三条東洞院宮火

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1077年	8, 9 月 (8.27-9.25)	承保四年	八月	疫病	栄花物語	日本疾病史	四五月ばかりより、アカモガサといふこといできて、世の人のやむなど聞ゆるに、六七月ばかりになりては、いみじう病みまさりて、のこりなく聞ゆ、五十三年目にいできられば、老いたる、わかきとなく、おやこもわかず、一たびにやみたれば、おきたる人すくなくありけり、六七
1080年	3 月 6 日	承暦四年	二月六日	火災	皇年代略記・和漢合符	日本災異志	大内高陽院火
1080年	3 月 9 日	承暦四年	二月九日	火災	水左記	日本災異志	高倉殿火
1080年	3 月14日	承暦四年	二月十四日	火災	扶桑略記・百錬抄	日本災異志	三条宮火
1080年	7 月17日	承暦四年	六月十九日	洪水	扶桑略記	日本震災凶饉攷	洪水
1080年	11月17日	承暦四年	十月二十三日	旱魃・渇水	水左記	増補史料大成 8-P132	依炎気近、人々又以参内、然而炎不及四隣［ ］予帰、于時雨脚滂沱、
1080年	12月12日	承暦四年	十月二十三日	火災	皇年代略記	日本災異志	閑院焼亡
1081年	6 月 1 日	永保一年	四月十五日	その他：大雨	帥記	増補史料大成 5-108	終夜甚雨
1081年	6 月 2 日	永保一年	四月十六日	洪水：その他	帥記	増補史料大成 5-108	甚雨…如聞食者、河水已不可渡云々、何様可候事乎、御報云、今朝所遣仰検非違使等罷向河原検臨水勢橋体可令申也、
1081年	6 月 2 日	永保一年	四月十六日	洪水	帥記	増補史料大成 5-108	頭弁令申云、今朝検非違使佐良令申云、凡所亘候橋四也、而三橋已流了、今一橋雖未流、自上水流、可難渡給者、遣上桂河鵜舟等了者…
1081年	6 月20日	永保一年	五月五日	その他：大雨	帥記	増補史料大成 5-115	此間雷電相頻、雨脚如沃、京中如何無不霑潤、臨昏着畢、
1081年	7 月 3 日	永保一年	五月十八日	防災	帥記	増補史料大成 5-117	依伊家伝仰止雨奉幣事、候所参内候也、…
1081年	7 月 3 日	永保一年	五月十八日	その他	帥記	増補史料大成 5-117	此宣命云、自今月朔雨脚不止者、是自去月晦日下之（也カ）、依実可被改正、又注載不可有洪水愁之由、可相加旱魃字歟、
1082年	8 月18日	永保二年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29 下 -P49	於神泉、修請雨経法、…不雨
1082年	8 月22日	永保二年	七月二十日	旱魃・渇水：防災	水左記	増補史料大成 8-P176	始自今日三ヶ日、陰陽頭道言於神泉苑奉仕五龍御祭云々、請雨経御修法之時、又有此祭云々、
1082年	8 月31日	永保二年	七月二十九日	火災	皇年代略記	日本災異志	大内火
1082年	9 月18日	永保二年	八月十七日	旱魃・渇水	百錬抄	日本凶荒史考	諸卿定申造営事、今年依炎旱可停止云々
1084年	12月14日	応徳一年	十一月八日	疫病	皇年代私記	改定史蹟集覧 19-P43	此秋、疱瘡諸人不免、
1085年	4 月17日	応徳二年	三月十五日	冷害・雪害	扶桑略記	日本の気象史料	雪降、尚如季冬
1085年	4 月18日	応徳二年	三月十六日	冷害・雪害	扶桑略記	日本の気象史料	霜降
1085年	5 月22日	応徳二年	四月二十日	冷害・雪害	為房卿記	日本の気象史料	京都大雪
1085年	9 月23日	応徳二年	八月二十六日	風害	本朝年代記	日本震災凶饉攷	大風雨、四王院顛倒
1087年	1 月31日	寛治一年	十二月二十九日	火災	中右記	日本災異志	大風京師火
1087年	3 月25日	寛治一年	二月十二日	火災	中右記	史料 3-1-P73	未刻許、宮中有大焼亡、自大炊御門北、自一条南、自西洞院東、自室町西東、小屋等皆悉為灰燼也
1087年	4 月 6 日	寛治一年	二月二十四日	火災	中右記	史料 3-1-P73	京中有焼亡〈四条南五条北西洞院東室町西小屋等也〉
1087年	4 月29日	寛治一年	三月十八日	洪水：その他	中右記一	増補史料大成 9-P3	終日大雨、依大水、次日被参着云々、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1087年	7月6日	寛治一年	五月二十七日	疫病	為房卿記	史料 3-1-P126	早旦参殿、殿下以下予、被奏院云、世間病患間、有其聞、来廿七日、於大極殿、先一箇日被転読大般若経如何…
1087年	8月5日	寛治一年	六月二十八日	疫病	朝野群載十一	人権歴史年表	病者らに賑給
1087年	8月22日	寛治一年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	日本凶荒史考	依炎旱有丹生貴布祢奉幣事
1087年	8月22日	寛治一年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下-P233	依炎旱、有丹生・貴布祢奉幣事、十七日…於神泉苑被掃霊池、…又室生龍穴被行御読経、…十八日、…入夜暴雨、二十九日旱災猶不休、…
1087年	9月4日	寛治一年	七月二十九日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	日本凶荒史考	炎旱猶不休、仍於神泉被始祈雨御読経
1087年	9月12日	寛治一年	八月七日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P5	神泉祈雨御読経結願、
1087年	9月15日	寛治一年	八月十日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29下-P49	於神泉、修請雨経法、当日申刻并十三日雨降、
1088年	2月11日	寛治二年	一月十日	火災	中右記	史料 3-1-P591	今夜京中焼亡二度、上渡山屋寺等
1088年	4月7日	寛治二年	三月七日	火災	中右記	史料 3-1-P591	入夜冷泉院中小屋焼亡
1088年	4月10日	寛治二年	三月十日	火災	中右記	史料 3-1-P591	暁京中焼亡〈烏丸四条坊門〉
1088年	8月10日	寛治二年	七月九日	その他：大雨	中右記	日本震災凶饉攷	大雷雨
1088年	8月25日	寛治二年	八月一日	その他：大雨	帥記	増補史料大成 5-P150	去夜風雨、今朝雨灑、少遷雨止、…午後甚雨、
1088年	10，11月 (10.23-11.21)	寛治二年	十月	火災	皇年代略記	日本災異志	山階寺火、東室六十餘間焼亡
1089年	3月15日	寛治三年	一月二十五日	火災	中右記	日本災異志	式部省正庁火
1089年	6月10日	寛治三年	四月二十三日	火災	皇年代略記・興福寺略年代記	日本災異志	法興院及積善寺焼亡
1089年	6月24日	寛治三年	五月八日	旱魃・渇水：防災	中右記	日本凶荒史考	凡寛治元二共、有炎旱憂、被止去年相撲
1089年	6月24日	寛治三年	五月八日	旱魃・渇水：防災	後二条師通記上	大日本古記録	（標出：祈雨奉幣）神祇使被立云々、
1089年	6月24日	寛治三年	五月八日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P25	依祈雨有奉幣二社、去三四月間、時々雨下、凡寛治元・二共有炎旱憂、被止去年相撲等、而今年又有此憂也、
1089年	6月26日	寛治三年	五月十日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-25	夜暁雨下、依奉幣歟、
1089年	6月29日	寛治三年	五月十三日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P25	最勝講始、早旦先有廿二社奉幣定、依祈雨也、今日、於神泉有御読経、
1089年	6月29日	寛治三年	五月十三日	旱魃・渇水：防災	祈雨日記	続群書類従 25下-P234	於神泉、被行孔雀経御読経、
1089年	7月5日	寛治三年	五月十九日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P25	有奉幣廿二社、於大極殿被立使、依祈雨也、申剋以後、天陰大雨、是神之助也、人々信也、
1089年	7月5日	寛治三年	五月十九日	洪水：その他	祈雨日記	続群書類従 25下-P235	依炎旱〈七月中旬以後不降〉、奉幣廿二社之後、暴雨滂沱、…
1089年	7月7日	寛治三年	五月二十一日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-25	於東大寺、有千僧御読経、…依祈雨也、
1089年	7月7日	寛治三年	五月二十一日	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29下-P50	為祈雨、定賢行孔雀経法、
1089年	8，9月 (8.15-9.12)	寛治三年	七月	旱魃・渇水：防災	東寺王代記	続群書類従 29下-P50	七月又炎旱、同人、於醍醐、行孔雀経法、又雨下云々、
1090年	6月12日	寛治四年	五月六日	旱魃・渇水：防災	中右記	史料 3-1-P850	近日頗炎旱、仍今日有祈雨奉幣也
1090年	6月12日	寛治四年	五月六日	旱魃・渇水：防災	後二条師通記上	大日本古記録	雨請事被行、
1090年	6月12日	寛治四年	五月六日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-36	近日頗炎旱、仍今日有祈雨奉幣也

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1090年	6 月13日	寛治四年	五月七日	旱魃・渇水：防災	中右記	史料 3-1-P850	近日雨降、神之助也
1090年	7 月25日	寛治四年	六月二十日	旱魃・渇水	後二条師通記	史料 3-1-P1016	東方発中風云々、小雨降云々
1090年	7 月26日	寛治四年	六月二十一日	地震	中右記	史料 3-1-P868	牛時許大地震
1090年	7 月26日	寛治四年	六月二十一日	地震	中右記一	増補史料大成 9-36	牛時許大地震
1090年	10月24日	寛治四年	九月二十三日	その他：風害	後二条師通記	史料 3-1-P1016	天晴中風吹、世人為恠云々
1090年	10月26日	寛治四年	九月二十五日	疫病	中右記	日本疾病史	有非常赦、是依主上御厄年并今年近日疾疫発聞也
1090年	10月26日	寛治四年	九月二十五日	疫病	中右記一	増補史料大成 9-37	有非常赦、是依主上御厄年、并今年近日疾疫発聞也云々
1091年	2 月 3 日	寛治五年	一月六日	地震	中右記	史料 3-2-P20	戌時許大地震
1091年	2 月 3 日	寛治五年	一月六日	地震	後二条師通記中	大日本古記録	大地震
1091年	2 月 9 日	寛治五年	一月十二日	風害	扶桑略記	史料 3-2-P36	大風、大極殿西廊二十三間顛倒
1091年	2 月 9 日	寛治五年	一月十二日	風害	百錬抄	史料 3-2-P37	大風、八省西廊顛倒
1091年	2 月 9 日	寛治五年	一月十二日	風害：その他	中右記	史料 3-2-P37	今日大雨、入夜大風、小屋等皆悉以破損、八省西廊倒云々
1091年	2 月 9 日	寛治五年	一月十二日	風害：その他	中右記一	増補史料大成 9-P42	今日大雨、入夜大風、小屋等皆悉以破損、八省西廊倒云々
1091年	4 月 2 日	寛治五年	三月五日	地震	後二条師通記中	大日本古記録	大地震
1091年	4 月 2 日	寛治五年	三月五日	地震	中右記一	増補史料大成 9-47	牛時許大地震
1091年	4 月 5 日	寛治五年	三月八日	地震	後二条師通記	史料 3-2-P138	大地震
1091年	4 月 5 日	寛治五年	三月八日	地震	中右記	史料 3-2-P138	未時許大地震
1091年	4 月 5 日	寛治五年	三月八日	火災	興福寺略年代記	日本災異志	清水寺焼亡
1091年	7 月24日	寛治五年	六月二十九日	旱魃・渇水：防災	後二条師通記中	大日本古記録	雨請有三ケ日云々、
1091年	9 月28日	寛治五年	八月七日	地震	扶桑略記三十	史料 3-2-P260	申刻有大地震、法成寺五大堂…被顛倒…皆以震損
1091年	9 月28日	寛治五年	八月七日	地震	後二条師通記	史料 3-2-P260	申刻大地震、大人驚云々
1091年	9 月28日	寛治五年	八月七日	地震	後二条師通記中	大日本古記録	申刻大地震、大人驚云々
1091年	9 月28日	寛治五年	八月七日	地震	中右記一	増補史料大成 9-53	申時大地震動、
1091年	12月 4 日	寛治五年	十月十五日	火災	為房卿記	史料 3-2-P383	此夕六角京極以東有火事
1091年	1，2 月 (1.29-2.26)	寛治五年	一月	風害	皇年代私記	改定史蹟集覧 19-P43	大風、八省西廊顛倒、
1091年	1，2 月 (1.29-2.26)	寛治五年	一月	風害	皇年代私記	新校群書類従 2-P194	大風、八省西廊顛倒、
1091年	9，10月 (9.22-10.20)	寛治五年	八月	その他：風害	合符・関白記	日本震災凶饉攷	大風
1092年	4 月21日	寛治六年	三月六日	火災	扶桑略記	史料 3-2-P510	申時関白之三条第焼亡、凡近辺人家十余町火災
1092年	4 月21日	寛治六年	三月六日	火災	為房卿記	史料 3-2-P510	未刻有大焼亡、三条以南、五条坊門以北、東洞院東京極以西、為灰燼、三条殿并人々宅多以焼失…
1092年	4 月21日	寛治六年	三月六日	火災	中右記	史料 3-2-P510	未刻許、京中大焼亡…
1092年	4 月21日	寛治六年	三月六日	火災	中右記・大日本史	日本災異志	京都火、延焼十餘町

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1092年	4月28日	寛治六年	三月十三日	火災	中右記	史料 3-2-P511	近日京中連夜有放火之聞…
1092年	7月13日	寛治六年	五月三十日	火災	中右記	史料 3-2-P709	一条北辺東洞院末小屋少々焼亡
1092年	9月19日	寛治六年	八月九日	防災	後二条師通記	史料 3-2-P625	雨止奉幣立、牛刻日脚初見
1092年	9月19日	寛治六年	八月九日	洪水：その他	中右記	史料 3-2-P628	今日有止雨奉幣〈二社〉…此七八日天陰時々大雨、仍河辺人屋多以流損之由、頗有其聞也
1092年	9月19日	寛治六年	八月九日	防災	後二条師通記中	大日本古記録	雨止奉幣立、
1092年	9月19日	寛治六年	八月九日	洪水：その他	中右記七（脱漏追加）	増補史料大成 15-P234	今日有止雨奉幣〈二社〉…七、八日天陰時々大雨、仍河辺人屋多以流損之由、頗有其聞也
1092年	10月10日	寛治六年	九月一日	その他：大雨	後二条師通記	史料 3-2-P654	卯刻雨降、響東川、謝北辰、先是平張為大風被吹倒也、万人物笠吹放地上、早々帰宅、参高陽院、甚雨無極、坂東人民愁歎交
1092年	10月10日	寛治六年	九月一日	その他：大雨	後二条師通記中	大日本古記録	卯刻雨降、響東川、謝北辰、先是平張為大風被吹倒也、万人物笠吹放地上、早々帰宅、参高陽院、甚雨無極、坂東人民愁歎交深、亥時吹大風、雨脚無音、
1092年	11月22日	寛治六年	十月十五日	地震	後二条師通記	史料 3-2-P675	卯時許大地震、
1092年	12月17日	寛治六年	十一月十日	地震	扶桑略記	史料 3-2-P687	戌刻地震大震動、群戌駭吠
1092年	5，6月 (5.15-6.13)	寛治六年	四月	火災	皇年代略記	日本災異志	正八幡宮火
1093年	3月19日	寛治七年	二月十四日	地震	扶桑略記	史料 3-2-P813	未刻地大震屋内道俗皆怖下庭
1093年	3月19日	寛治七年	二月十四日	地震	後二条師通記	史料 3-2-P813	未刻大地震
1093年	5月3日	寛治七年	三月二十九日	冷害・雪害	中右記	史料 3-2-P881	此春、頗有寒気、少暖日三月雨脚頻下、地震数度
1093年	9月17日	寛治七年	八月十八日	洪水：その他	扶桑略記三十	史料 3-2-P978	終日大雨洪水古今無双
1093年	9月17日	寛治七年	八月十八日	その他：大雨	後二条師通記	史料 3-2-P978	甚雨密降、雷鳴、晩頭雨宜
1093年	9月17日	寛治七年	八月十八日	洪水：その他	中右記	史料 3-2 補-P24	終日大雨、所々有人家流聞、天変所指洪火如指掌歟、博士親宗進天文奏
1093年	10月9日	寛治七年	九月十一日	風害：その他	中右記	史料 3-2 補-P41	今日終日雨脚下、入夜大風、京中舎屋以破損
1093年	12月30日	寛治七年	十二月四日	疫病	中右記	日本疾病史	近日世間赤疱瘡聞
1093年	12月30日	寛治七年	十二月四日	疫病	中右記	史料 3-3-P127	近日世間有赤疱瘡聞、十余歳以下小児一人不残云々
1093年	11，12月 (11.28-12.26)	寛治七年	十一月	疫病	中右記	史料 3-3-P127	（嘉保 1.1.20 条）従去十一・十二月及此正月、世間有疱瘡聞、就中近日多夭命者云々、十七歳以下小児一人不残歟、雖老者免先度者、復遇此病云々、
1094年		寛治八年		疫病	中右記	日本疾病史	今年秋冬赤斑瘡
1094年		寛治八年		その他：大雨	中右記	日本震災凶饉攷	大雨
1094年	2月3日	嘉保一年	一月十日	疫病	中右記	日本震災凶饉攷	是年来之飲水病云々
1094年	2月9日	寛治八年	一月十六日	疫病	扶桑略記	日本疾病史	陽明門院…崩、年八十五赤斑瘡所害也
1094年	2月12日	寛治八年	十二月二十九日	疫病	中右記一	増補史料大成 9-P220	去年冬、天下自疱瘡引及此春、又今年秋冬、赤疱瘡、可云凶年歟、仍已改元、
1094年	2月13日	寛治八年	一月二十日	疫病	中右記	日本疾病史	従去十一十二月、及此正月、世間有疱瘡聞、又今年秋冬赤斑瘡
1094年	2月13日	寛治八年	一月二十日	疫病	中右記一	増補史料大成 9-P118	従去十一、十二、及此正月、世間有疱瘡聞、就中、近日多夭命者云々、十七歳以下小児、一人不残歟、雖老者、免先度者、復遇此病云々、

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1094年	2 月18日	嘉保一年	一月二十五日	疫病	中右記	史料 3-3-P194	従今日、於祇園宝前、有公家御祈仁王講〈僧三口〉大般若御読経〈六口〉是疱瘡御祈也
1094年	2 月23日	嘉保一年	一月三十日	疫病	中右記	史料 3-3-P196	…藤原基朝臣卒去、飲水之病云々
1094年	5 月 4 日	寛治八年	三月十一日	旱魃・渇水	中右記一	増補史料大成 9-P140	従早旦、天陰雨下、此一月許、無雨脚下、天降甘雨、民成歓歟、
1094年	5 月 5 日	寛治八年	三月十二日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P140	有祈雨奉幣〈二社〉…
1094年	5 月13日	嘉保一年	三月二十日	旱魃・渇水：防災	中右記	史料 3-3-P312	従今日、五十日間、神祇官人於本官祈申甘雨之事、已依有炎
1094年	5 月16日	嘉保一年	三月二十三日	旱魃・渇水：防災	中右記	史料 3-3-P312	天陰雨下、神祇官所祈請、神験灼然也
1094年	5 月16日	寛治八年	三月二十三日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P141	天陰雨下、神祇官所祈請、神験灼然也、
1094年	5 月19日	嘉保一年	三月二十六日	旱魃・渇水：防災	中右記	史料 3-3-P312	是於本官七ヶ日間祈請甘雨処、依雨脚頻下也、神験顕然者歟、
1094年	5 月19日	寛治八年	三月二十六日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P141	天陰雨下、入夜、召神祇官少副中臣輔弘、於殿上、口給録…、是於本官七ヶ日間、祈請甘雨処、依雨脚頻下也、神験顕然者歟、
1094年	6 月 3 日	嘉保一年	四月十二日	火災	分類本朝年代記	日本災異志	加茂社火
1094年	6 月10日	嘉保一年	四月十九日	その他	中右記	史料 3-3-P313	終日大雨、民間成喜云々
1094年	6 月10日	寛治八年	四月十九日	その他	中右記一	増補史料大成 9-P148	終日大雨、民間成喜云々
1094年	8 月18日	嘉保一年	六月二十九日	旱魃・渇水：防災	中右記	史料 3-3-P383	従今日於神祇官、有祈雨御祈
1094年	8 月20日	嘉保一年	七月一日	その他：大雨	中右記	史料 3-3-P383	及暁大雨
1094年	8 月26日	寛治八年	七月七日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P161	従明日五ヶ日、於龍穴、仰法印大和尚位済尋、転読仁王経、可祈甘雨者、…
1094年	8 月28日	寛治八年	七月九日	その他	中右記一	増補史料大成 9-P162	申時以後、雨脚下、有神感歟、
1094年	9 月14日	嘉保一年	七月二十六日	防災	中右記	史料 3-3-P421	止雨奉幣〈二社〉此十余日大略連日甚雨、仍秋霖之愁間、有其聞也…
1094年	9 月14日	寛治八年	七月二十六日	防災	中右記一	増補史料大成 9-P167	止雨奉幣〈二社〉此十余日、大略連日甚雨、仍秋霖之愁間、有其聞也…
1094年	9 月28日	寛治八年	八月十日	その他：大雨	中右記	日本の気象史料	大雨、近日数十日間、多以雨下、有秋霖愁
1094年	9 月28日	嘉保一年	八月十日	その他：大雨	中右記	史料 3-3-P436	大雨、近日数十日間多以雨下、有秋霖愁云々、祭主親定参神祇官、祈申止雨之由云々、
1094年	9 月28日	寛治八年	八月十日	その他：大雨	中右記一	増補史料大成 9-P172	大雨、近日数十日間、多以雨下、有秋霖愁云々、祭主親定参神祇官、祈申止雨之由云々、…
1094年	11月 9 日	嘉保一年	九月二十三日	疫病	中右記	史料 3-3-P520	又於祇園宝前被始大般若御読経、近日天下有疱瘡之聞故也
1094年	12月10日	嘉保一年	十月二十四日	火災	中右記	日本災異志	堀川院火
1095年	7 月 5 日	嘉保二年	五月二十五日	旱魃・渇水	中右記	史料 3-3-P812	早旦従内退出、雨脚滂沱、久雨不下、民間有憂之由風聞之比、已以大雨、誠是甘雨歟
1095年	7 月 5 日	嘉保二年	五月二十五日	旱魃・渇水	中右記一	増補史料大成 9-P263	雨脚滂沱、久雨不下、民間有憂之由、風聞之比、已以大雨、誠是甘雨歟、
1095年	7 月30日	嘉保二年	六月二十日	旱魃・渇水：防災	中右記	史料 3-3-P812	今日有祈雨奉幣〈二社〉…午後、天陰雷鳴雨頗下、神明之徴歟
1095年	7 月30日	嘉保二年	六月二十日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P267	今日、有祈雨奉幣〈二社〉…又、蔵人仲正向神泉苑払清池、午後天陰雷鳴、雨頗下、神明之徴歟、
1095年	7 月30日	嘉保二年	六月二十日	旱魃・渇水：防災	中右記七（中右記目録）	増補史料大成 15-P306	祈雨奉幣二社、

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1095年	8月3日	嘉保二年	六月二十四日	その他：大雨	中右記	史料 3-3-P812	終日大雨大風、入夜頗大雨、奉幣之徴歟
1095年	8月3日	嘉保二年	六月二十四日	その他：大雨	中右記一	増補史料大成 9-P268	終日大雨大風、入夜頗大雨、奉幣之徴歟
1095年	9月17日	嘉保二年	八月十日	地震	中右記一	増補史料大成 9-P278	有大地震、是大物怪歟、
1096年	1月1日	永長一年	十二月九日	地震	中右記一	増補史料大成 9-P398	［裏書］九日依天変地震、可有改元、
1096年	3月16日	永長一年	二月十三日	地震	中右記七（中右記目録）	増補史料大成 15-P310	地震奉幣定、
1096年	3月18日	永長一年	二月十五日	火災	大日本史	日本災異志	梅宮第一神殿火
1096年	6月4日	永長一年	五月五日	冷害・雪害	如是院年代記	新校群書類従 20-P259	雹降、大如海、
1096年	6月8日	永長一年	五月九日	冷害・雪害	後二条師通記	史料 3-4-P254	牛時天有奇雲、暴風雷声甚雨氷降、
1096年	6月8日	永長一年	五月九日	冷害・雪害	中右記	史料 3-4-P255	未時許、天陰大雨雷電之中、又雨雹、大如海、落地暫不消、依為非常変馳参内、…
1096年	6月8日	永長一年	五月九日	冷害・雪害	慶延記	史料 3-4-P255	大雹雨、大ナルハ柚許、小ハ橘許
1096年	6月8日	永長一年	五月九日	冷害・雪害	後二条師通記下	大日本古記録	天有奇雲、暴風雷声、甚雨氷降、
1096年	6月8日	永長一年	五月九日	冷害・雪害	中右記一	増補史料大成 9-P352	未時許、天陰大雨、雷電雨之中、又雨雹、大如海、落地暫不消、依為非常変、馳参内、…
1096年	6月17日	永長一年	五月十八日	冷害・雪害	中右記一	増補史料大成 9-P356	江中納言有軒廊御卜、是一日之雹雨怪異者、官寮共、天下大疫者、
1096年	7月5日	嘉保三年	六月七日	旱魃・渇水：防災	中右記	日本の気象史料	祈雨、是従去月十日以後不雨、近日民戸頗有炎気旱憂
1096年	7月5日	永長一年	六月七日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P359	今日於陣被立奉幣使、…是従去月十日以後不雨、近日民戸頗有炎気旱憂云々、仍被立也、
1096年	7月5日	永長一年	六月七日	旱魃・渇水：防災	中右記七（中右記目録）	増補史料大成 15-P311	祈雨奉幣、
1096年	7月9日	永長一年	六月十一日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P360	遣神泉苑令払清池、…
1096年	7月15日	永長一年	六月十七日	旱魃・渇水：防災	後二条師通記下	大日本古記録	［仰云］醍醐法眼僧覚請雨経法可行也、
1096年	7月28日	永長一年	七月一日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P363	就中、従去五月中旬、炎旱殊甚、時々雖有小雨、不及底湿、仍祈雨御祈等、旁雖被勤修、甘雨不下、而今日天陰雨下、是雖仏法験力、又帝徳之所致歟、
1096年	8月1日	永長一年	七月五日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P364	件奉幣、日者有旱魃之憂、仍有軒廊御卜、六社相当成崇之方神、而相加丹生・貴布祢、為祈甘雨所被行也、但、宣命之中、炎旱之由、天下不閑之由、主上御慎之由、同被作載云々、…宣命被奏之間、天俄陰雨頗下、御祈霊験令然歟、
1096年	8月5日	永長一年	七月九日	旱魃・渇水：防災	中右記一	増補史料大成 9-P365	蔵人式部丞宗仲払神泉池、晩頭甘雨下、霊験歟、
1096年	9月24日	永長一年	八月二十九日	その他：大雨	中右記一	増補史料大成 9-P377	今月、大略霖雨、多以天陰、
1096年	9月27日	永長一年	九月三日	その他：大雨	中右記一	増補史料大成 9-P377	今夜終夜大風大雨、
1096年	10月24日	永長一年	九月三十日	疫病	中右記一	増補史料大成 9-P383	宮卜申、天下疾疫・兵革、寮占申、天下疾疫・兵革・公家御薬
1096年	10月24日	永長一年	九月三十日	疫病	中右記一	増補史料大成 9-P383	八、九月此、天下之人、有夭亡之聞、
1096年	12月17日	永長一年	十一月二十四日	地震	百錬抄	史料 3-4-P479	地大震、古今無比、人皆叫喚、主上御御船
1096年	12月17日	永長一年	十一月二十四日	地震	後二条師通記	史料 3-4-P479	辰時六箇度大地震

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1096年	12月17日	永長一年	十一月二十四日	地震	中右記	史料 3-4-P481	後聞、地震之間、近江国勢多橋破了、纔東西片辺残也、東大寺鐘落地者、薬師寺廻廊顛倒、東寺塔九輪落、法成寺東西塔立成金物落損、法勝寺御仏等光多損、凡所々塔多損云々
1096年	12月17日	永長一年	十一月二十四日	地震	元享三年具注暦裏書	史料 3-4-P482	辰刻大地震、卅年以来、未有如此地震云々辰刻大地震、殆及一時、天下貴賤下立庭上、如嬰児皆叫喚、主
1096年	12月17日	永長一年	十一月二十四日	地震	京都帝国大学所蔵文書	史料 3-4-P483	上御乗船、八九十以上之者、不遇如此震動之由多申、…
1096年	12月17日	永長一年	十一月二十四日	地震	後二条師通記下	大日本古記録	辰時六箇度大地震
1096年	12月17日	永長一年	十一月二十四日	地震	中右記一	増補史料大成 9-P395	辰時許、地大震、已及一時、門々戸々、欲及頽壊、古今未有如此比、…入夜頗又地震、誠為大恠、
1096年	12月17日	永長一年	十一月二十四日	地震	中右記一	増補史料大成 9-P395	後聞、地震之間、近江国勢多橋破了、纔東西片辺残也、東大寺鐘落地者、薬師寺廻廊顛倒、東大寺塔九輪落、法成寺東西塔立成金物落損、法勝寺御仏等光多損、凡所々塔多損云々、
1096年	12月28日	永長一年	十二月五日	地震	御二条師通記	史料 3-4-P490	地震奉幣使被立廿二社也
1096年	12月28日	永長一年	十二月五日	地震	中右記	史料 3-4-P491	有臨時廿二社奉幣…是地震御祈云々
1096年	12月30日	永長一年	十二月七日	地震	中右記一	増補史料大成 9-P398	亥時許、地震、頗大震、〈近日、毎日毎夜、有小地震〉
1097年	1月23日	承徳一年	十二月十二日	その他：大雨	中右記二	増補史料大成 10-P66	亥時許、頗以大風大雨、空有光耀、若是何徴哉、
1097年	3月8日	承徳一年	一月十六日	疫病	中右記二	増補史料大成 10-P15	凡今年正月之比、世間之人多有夭亡之聞、
1097年	4月30日	永長二年	三月十日	洪水	中右記	日本の気象史料	昨日一昨日大雨之間、淀川浮橋皆流損了
1097年	4月30日	承徳一年	三月十日	洪水	中右記二	増補史料大成 10-P31	昨日、一昨日大雨之間、淀川浮橋皆流損了
1097年	5月3日	承徳一年	三月十三日	洪水	中右記二	増補史料大成 10-P31	就中、淀・桂川浮橋等、一日大雨之間、為大水、被推流由也、
1097年	5月17日	承徳一年	三月二十七日	洪水	中右記二	増補史料大成 10-P36	桂川東、今初新小川出来、是昨日、一昨日、甚雨之間、河水漲来自成淵源也、
1097年	8月21日	承徳一年	七月六日	地震	中右記	史料 3-4-P830	地大震〈去夜半許地震〉
1097年	8月31日	承徳一年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	中右記	史料 3-4-P830	有祈雨奉幣…去六月頗以炎旱、仍有祈雨奉幣
1097年	8月31日	承徳一年	七月十六日	旱魃・渇水：防災	中右記二	増補史料大成 10-P51	有祈雨奉幣、…去六月頗以炎旱、仍有祈雨奉幣
1097年	9月19日	承徳一年	七月二十八日	防災	中右記二	増補史料大成 10-P51	又止雨奉幣被立云々…近日霖雨民間有憂云々、
1097年	9月19日	承徳一年	八月五日	洪水：風害	中右記	史料 3-4-P837	朝間大雨、午後風大吹、京中雑舎多以顛倒、樹木皆折、左近府屋顛倒之間、府生季吉被打殺、又吉上一人破損、円乗寺顛倒、此外所々舎屋多以破損、洪水大風、民戸成憂云々
1097年	9月19日	承徳一年	八月五日	洪水：風害	中右記	史料 3-4-P838	（八月十五日条）今日放生会延引、去五日大風洪水之間、彼八幡宿院辺多有死人、就中別当法印頼清新造堂顛倒之間、下人多死、件穢気遍満寺家之故也
1097年	9月19日	承徳一年	八月五日	洪水：風害	中右記二	増補史料大成 10-P52	朝間大雨、午後風大吹、京中雑舎多以顛倒、樹木皆折、左近府屋顛倒之間、府生季吉被雨打殺、又吉上一人破損、円乗寺顛倒、此外所々、舎屋多以破損、洪水大風、民戸成憂云々、
1097年	9月19日	承徳一年	八月五日	風害：その他	中右記七（中右記目録）	増補史料大成 15-P315	朝間大雨、午後風大吹、左近府屋顛倒之間…
1097年	9月24日	永長二年	八月十日	その他：大雨	中右記	日本の気象史料	大雨、近日数十日間、多以雨下、有秋霖愁

西 暦		和 暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1097年	9月29日	承徳一年	八月十五日	洪水：風害	中右記二	増補史料大成 10-P53	今日放生会延引、去五日大風・洪水之間、彼八幡宿院辺、多有死人、就中、別当法印頼清新造堂、顛倒之間、下人多死、件件穢気遍満寺家之故也、
1097年	10月24日	承徳一年	九月十一日	その他：大雨	中右記二	増補史料大成 10-P56	此四、五日、天陰雨下、秋霖之憂、民戸殊深、
1097年	11月10日	承徳一年	九月二十八日	風害	中右記二	増補史料大成 10-P58	庁事了後、渡南所、々々東屋已顛倒、是大風之所致也、…今秋大風以後、破壊無極、…
1098年	4月7日	承徳二年	二月二十七日	防災	中右記二	増補史料大成 10-P80	祈年穀奉幣也、…左小弁有信作宣命、当日早旦被奏草也、無辞別、但、去年秋頻逢風水、天下不登由、被作載云々、…
1098年	4月20日	承徳二年	三月十日	洪水	中右記	日本の気象史料	昨日一昨日大雨之間、淀川浮橋皆流損了
1098年	6月2日	承徳二年	四月二十四日	疫病	中右記二	増補史料大成 10-P87	被勘申諸社御読経日時〈明後日〉…以上、明後日可被行者、行事右中弁、是依天下疾疫之聞也、
1098年	6月3日	承徳二年	四月二十五日	疫病	中右記二	増補史料大成 10-P87	被勘申臨時奉幣日時〈来月二日〉、是依天下疾疫也、
1098年	6月9日	承徳二年	五月二日	疫病	中右記二	増補史料大成 10-P88	今日、有臨時廿二社奉幣云々、…近日天下頗有疾疫、仍所被行也、
1098年	6月17日	承徳二年	五月十日	洪水：その他	中右記	日本の気象史料	此十余日霖雨、河水泛溢也
1098年	6月17日	承徳二年	五月十日	洪水：その他	中右記	史料 3-5-P90	此十余日霖雨、河水泛溢也、押流河原人家等云々
1098年	6月17日	承徳二年	五月十日	洪水：その他	中右記二	増補史料大成 10-P88	此十余日霖雨、河水泛溢也、
1098年	7月9日	承徳二年	六月二日	洪水：その他	中右記	日本の気象史料	従去月十九日及今朝霖雨、鴨河泛溢押流河原人家等
1098年	7月9日	承徳二年	六月二日	洪水：その他	中右記	史料 3-5-P90	従去月十九日及今朝霖雨、鴨河泛溢、押流河原人家等云々
1098年	7月9日	承徳二年	六月二日	洪水：その他	中右記二	増補史料大成 10-P90	従去月十九日及今朝、霖雨、鴨河泛溢、押流河原人家等云々、
1098年	7月10日	承徳二年	六月三日	防災	中右記	史料 3-5-P90	今日可被立止雨奉幣使也
1098年	7月10日	承徳二年	六月三日	防災	中右記二	増補史料大成 10-P90	今日、可被立止雨奉幣使也、…
1098年	7月10日	承徳二年	六月三日	防災	中右記七（中右記目録）	増補史料大成 15-P318	止雨奉幣使被立、
1098年	7月14日	承徳二年	六月七日	旱魃・渇水	中右記	日本の気象史料	祈雨、是従去月十日以後不雨、近日民戸頗有炎気旱憂
1098年	9月11日	承徳二年	八月八日	洪水	神皇正統録	日本の気象史料	大洪水
1098年	9月16日	承徳二年	八月十三日	その他：大雨	中右記	日本の気象史料	今日大雨、京中如何
1098年	12月21日	承徳二年	十一月二十日	洪水：その他	中右記二	増補史料大成 10-P132	此間、大以風雨、於前屋中奉幣、是雨儀也、…桂川弥以水出、以舟渡之、予車於河岸下打覆、是不覚之下人所為也、
1099年		承徳三年		疫病	外記日記	日本震災凶饉攷	疫病行はる
1099年	2月2日	康和一年	一月四日	火災	百錬抄	日本災異志	六条院火
1099年	2月3日	康和一年	十二月十六日	地震	本朝世紀	史料 3-5-P578	戌刻地大震
1099年	2月6日	康和一年	十二月十九日	地震	本朝世紀	史料 3-5-P578	夜半地大震
1099年	2月22日	康和一年	一月二十四日	地震	本朝世紀	史料 3-5-P302	卯時大地震
1099年	2月22日	康和一年	一月二十四日	地震	中右記	史料 3-5-P303	早旦大地震
1099年	2月22日	康和一年	一月二十四日	地震	宮内庁図書寮所蔵文書	史料 3-5-P303	卯時宝殿大震動、其声不異雷電、其後経一時許地震等也

西　暦		和　暦		主題分類	原出典	掲載書誌	天変地異などの記事
1099年	3月 (3.1-3.30)	承徳三年	二月	旱魃・渇水	本朝世紀	日本の気象史料	今月下旬以後、京中井水皆以涸渇、旬日以来、無雨之所致也
1099年	4月5日	康和一年	三月六日	旱魃・渇水：防災	後二条師通記下	大日本古記録	祈雨二社被立奉幣使、神祇官人也、春間不降雨、仍被立奉幣使者、
1099年	4月5日	康和一年	三月六日	旱魃・渇水：防災	中右記七（中右記目録）	増補史料大成 15-P321	祈雨奉幣二社、…
1099年	4月26日	承徳三年	三月二十七日	旱魃・渇水：防災	本朝世紀	日本の気象史料	被免軽囚左右九十人、依疾疫旱災也、
1099年	4月26日	康和一年	三月二十七日	旱魃・渇水：防災	本朝世紀	史料 3-5-P336	今夜被原免軽囚左右九十人、依疾疫旱災也
1099年	4月26日	康和一年	三月二十七日	その他	中右記	史料 3-5-P336	列見有恩赦〈九十人〉
1099年	5月26日	康和一年	四月二十八日	その他	本朝世紀	史料 3-5-P366	被定申諸社諸寺如説仁王会日時〈来月九日辛亥〉、依世間不静御祈也…
1099年	5月26日	康和一年	四月二十八日	その他	御二条師通記	史料 3-5-P367	陰雨降、世不静…亥刻許仁王講、於南殿百座可被行之僧名覧之、又於近国可致祈祷可下知者宣下已了
1099年	6月3日	承徳三年	五月六日	疫病	外記日記	日本疾病史	被立二十二社奉幣使、被祈民間之疾病也
1099年	6月3日	康和一年	五月六日	疫病	本朝世紀	史料 3-5-P365	被立廿二社奉幣使、被祈民間之疾疫也
1099年	6月3日	康和一年	五月六日	防災	御二条師通記	史料 3-5-P365	依世間不静、廿二社奉幣被立
1099年	6月3日	康和一年	五月六日	防災	後二条師通記下	大日本古記録	依世間不静、廿二社奉幣被立
1099年	6月6日	承徳三年	五月九日	疫病	外記日記	日本疾病史	為攘疾疫、於南殿、被行百座仁王会
1099年	6月6日	康和一年	五月九日	疫病	本朝世紀	史料 3-5-P367	為攘疾疫、於南殿被行百座仁王会
1099年	7月5日	康和一年	六月九日	その他	御二条師通記	史料 3-5-P380	今夜主上渡御内侍所云々、依院御時例所被行也、依世間不静（疾疫の流行）之故也
1099年	7月5日	康和一年	六月九日	その他	長秋記	史料 3-5-P380	内侍所御拝事
1099年	8月20日	康和一年	七月二十五日	防災	本朝世紀	史料 3-5-P468	被行非常赦令、天変地震疾疫等也〈触伊勢大神宮、住吉訴者、藤井範忠［　］不免〉
1099年	11月3日	康和一年	九月十二日	地震	本朝世紀	史料 3-5-P537	寅四点地大震
1099年	11月9日	康和一年	九月十八日	地震	本朝世紀	史料 3-5-P537	丑刻地震甚大云々
1099年	12月16日	康和一年	十月二十六日	地震	本朝世紀	史料 3-5-P537	辰刻地大震
1099年	3，4月 (3.31-4.28)	承徳三年	三月	旱魃・渇水	外記日記	日本震災凶饉攷	春、京師雨なく、井水皆涸れる
1101年		康和三年		その他：大雨	年代記抄	日本震災凶饉攷	霖雨国土損亡耗多し
1101年	4月20日	康和三年	三月十三日	冷害・雪害	中右記	史料 3-6-P103	氷雨〈去夜雷電〉
1101年	4月26日	康和三年	六月十九日	防災	殿暦	史料 3-6-P992	依祈雨奉幣二社
1101年	4月26日	康和三年	六月十九日	防災	中右記	史料 3-6-P992	祈雨奉幣〈二社〉
1101年	7月24日	康和三年	六月二十日	その他：大雨	殿暦	史料 3-6-P992	午刻許陰、時々雨下、申刻許退出、其間発雷声、雨盛降
1101年	8月28日	康和三年	七月二十五日	防災	殿暦一	大日本古記録	今日俄料（祈）雨奉（幣脱カ）
1101年	9月1日	康和三年	七月二十九日	防災	殿暦一	大日本古記録	於東寺被修孔雀明王法云々（祈雨ノタメ）
1101年	10月3日	康和三年	九月二日	防災	中右記	日本の気象史料	止雨奉幣
1101年	10月3日	康和三年	九月二日	防災	殿暦一	大日本古記録	今日止雨奉幣